



教科書ぴったりトレーニング

〈帝国書院版・中学社会歴史〉

この解答集は取り外してお使いください。



解答集



第1部 歴史のとらえ方と調べ方

第1節 歴史の流れと時代区分 第2節 歴史の調べ方・まとめ方・発表のしかた

p.6

びたトレ1

- 1 ①西暦 ②世紀 ③2001 ④2100 ⑤元号
⑥元年 ⑦中世 ⑧現代
- 2 ⑨博物館 ⑩仮説 ⑪年表

p.7

びたトレ2

- 1 (1)aウ bア cイ **▲ミスに注意**
(2)イ, ウ
西暦と世紀
- 2 (1)エ→ウ→ア→イ
(2)イ

1世紀は西暦1年から100年まで!

書きトレ! (例) わたしたちは、21世紀の令和の時代にいます。

考え方

- 1 (1)〇〇時代という名前は、大きく3つの分け方がある。
〈生活の特徴から名付けられた時代区分〉
縄文時代、弥生時代、古墳時代など、それぞれ縄文文化が栄えた時代、弥生文化が栄えた時代という意味を持つ。
〈政治の中心地による時代区分〉
飛鳥時代、奈良時代、鎌倉時代、江戸時代など、時代名の場所に朝廷や幕府が置かれていた時代。
〈元号による時代区分〉
明治時代、大正時代、昭和時代、平成時代、令和という、元号がそのまま時代の名前となる時代区分。
- (2) 図中の「藤原道長」と書かれた矢印は、1000年あたりを指しているため、平安時代で古代にあたる。
- 2 (1) 歴史の調査を行ったのちにレポートにする際には、テーマ設定の理由から結論までの流れをまとめる。最初に「疑問や謎を決めた理由」と「仮説」を書くことが大切である。仮説とは、疑問や謎に対して自分が立てた予想である。そして、調べて「分かったこと」と「今後の課題」を書くことよい。

(2) 歴史の調査は、一人で調べるよりもグループで調べると、多方面からの視点で調べることができるなど、よい点もあるので、イは当てはまらない。

書きトレ! わたしたちが生きている時代は、西暦で表すと2000年代で「21世紀」であり、元号は「令和」(2020年現在)である。

第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア

第1節 人類の登場から文明の発生へ

p.8

びたトレ1

- 1 ①直立歩行 ②火 ③打製 ④土器
⑤旧石器 ⑥磨製石器 ⑦新石器 ⑧岩宿
- 2 ⑨都市 ⑩メソポタミア ⑪エジプト
⑫インダス ⑬くさび形

p.9

びたトレ2

- 1 (1) a アフリカ
b ○ c ○
d ○
e 打製石器
(2) エ
- 2 (1) くさび形文字
(2) 太陽暦
(3) インダス

▲ミスに注意

古代文明の文字

メソポタミア文明
→くさび形文字

エジプト文明→象形文字

インダス文明→インダス文字

中国文明→甲骨文字

書きトレ! (例) 大河の流域であること。

考え方

- 1 (1) a 人類が誕生したのはアフリカ大陸だと考えられているので誤り。
e 磨製石器は新人が使ったもので、原人は打製石器なので誤り。
(2) 岩宿遺跡(群馬県)で初めて打製石器が発見された。この発見によって、旧石器時代の日本列島にも人類が生活していたことが証明された。
- 2 (1) メソポタミア文明で使われた文字はくさび形文字。

- (2)エジプト文明では、1年を365日とする太陽暦が作り出された。
- (3)紀元前2300年ごろにおこった文明は、インダス川流域のインダス文明である。

書きトレ! 「大河の流域」ということが書いてあれば正解。大河流域では農耕や牧畜が発達し、人口が増加していった。やがて、王が現れ、**神殿や宮殿を持つ都市が生まれていった。**

p.10

びたトレ1

- 3 ①黄河 ②殷 ③甲骨 ④孔子 ⑤始皇帝
⑥万里の長城 ⑦漢
- 4 5 ⑧ポリス ⑨共和政 ⑩帝政 ⑪シャカ
⑫キリスト ⑬イエス ⑭ムハンマド

p.11

びたトレ2

- 1 (1)周
(2)春秋戦国時代
(3)①b ②c ③a
- 2 (1)ポリス
(2)イ
(3)平等

▲ミスに注意

ギリシャとローマの政治

ギリシャ	民主政
ローマ	共和政→帝政

書きトレ! (例)インド北部から、中国、朝鮮半島を経て日本に伝わった。

考え方

- 1 (1)紀元前1100年ごろ、黄河流域に栄えた殷(商)は周に滅ぼされた。
- (2)紀元前8世紀ごろ、周が衰えると、いくつもの国が争う春秋戦国時代となった。
- (3)①秦の始皇帝は、万里の長城を修築し、北方の遊牧民の侵入を防いだ。
- ②ユーラシア大陸の中国と西方を結ぶ陸路をシルクロードという。漢の時代、シルクロードが整備され、さまざまな人や物が行き来した。1世紀後半には、漢はローマ帝国とも交流した。
- ③甲骨文字が使われたのは殷の時代である。戦争や農業についての占いの結果を亀の甲や牛の骨に記録するのに使われたため、甲骨文字と呼ばれる。
- 2 (1)紀元前8世紀ごろからギリシャに生まれた都市国家をポリスという。ギリシャは土地が狭く、食料となる穀物が不足しがちであったため、大国家ではなく多くの都市国家が生まれた。

- (2)紀元前5世紀、古代ギリシャでは、すべての成人男子が出席する民会を中心とした民主政が行われた。古代ローマでは、紀元前3世紀初めには平民と貴族の政治の権利が平等になり、共和政が完成した。ローマはその後、強い軍事力と指導力を持った皇帝が政治を行う帝政へと変化していった。

- (3)仏教は生まれによる差別を批判し、キリスト教は神の前では皆平等だと説いた。イスラム教は貧富の差が拡大する中、神の前では人々は平等だと説いた。これらの宗教に共通するのが「平等」である。

書きトレ! 仏教はインドで発祥し、シルクロードを通じて中国に伝わり、朝鮮半島を経由して日本に伝わった。

p.12~13

びたトレ3

- 1 ①イ ②ウ ③ウ ④ア
- 2 (1)a エジプト文明 b メソポタミア文明
c インダス文明 d 中国文明
(2)①a ②c ③b ④d
(3)(例)都市では青銅器が作られ、文字が使われるようになった。
- 3 (1)①黄河 ②周 ③始皇帝
(2)イ
(3)b
(4)シルクロード
- 4 ①× ②○ ③× ④○
- 5 (記号)C (説明)(例)ムハンマドはアッラーの教えを伝えて、イスラム教を開いた。

考え方

- 1 人類は猿人→原人→新人と進化をしてきた。それぞれを区別するキーワードを確認しよう。
- 猿人…直立歩行、道具の使用。
原人…火・言葉、打製石器の使用。
新人…磨製石器、土器の使用。
- 2 (2)①ピラミッドは、エジプトの王の墓である。
- ②モヘンジョ=ダロは、インダス川流域に栄えた都市で、上下水道や公衆浴場などの公共施設が整っていた。
- ③太陰暦とは月の満ち欠けを基にした暦で、メソポタミアで使われていた。
- ④甲骨文字は黄河流域に栄えた殷(商)で使われた文字。

(3)古代文明が栄えた地域では、王のもとで都市が発達し、祭りや戦いに使う青銅器が作られた。また、記録用に文字が生み出された。

3 (3)写真の建造物は万里の長城である。紀元前3世紀に秦が中国を統一したが、北方の遊牧民からの侵入を恐れた始皇帝は、多くの労働力を使って長城を修築した。

(4)漢の時代、西アジアとの陸路が整備され、西アジアやローマと交易をするようになった。この陸路を通して中国の絹織物が運ばれたため、シルクロードとよばれる。

4 ①ポリスは小さな都市国家が多く発達したので、誤り。

③法律の上ですべての官職が平民にも開放され、平民と貴族が平等の権利を持つしくみは共和政なので、誤り。

5 写真は、イスラム教の聖地メッカのカーバ神殿の現在の様子である。イスラム教は6世紀にアラビア半島のメッカに現れたムハンマドによって7世紀に開かれた。イスラム教徒は大帝国を築き、8世紀後半までに中央アジアから北アフリカを征服し、それに伴ってイスラム教も広まっていった。

単元のココがポイント!

新石器時代になって各地で誕生した古代文明の共通点をおさえよう!

- ・大河流域で栄えた。
- ・都市が発達し、青銅器が作られ、文字が生まれた。

第2節 東アジアの中の倭(日本)

p.14

びたトレ1

- 1 2 ①縄文 ②たて穴 ③弥生 ④青銅器
⑤高床倉庫 ⑥100 ⑦魏志 ⑧卑弥呼
3 ⑨前方後円墳 ⑩百濟 ⑪大和 ⑫大王
⑬渡来人

p.15

びたトレ2

- 1 Aたて穴住居, ウ
B 弥生土器, エ
C 高床倉庫, イ
D 銅鐸, ア

▲ミスに注意

2つの土器の違い

縄文土器	表面に縄目の文様。
弥生土器	縄文土器よりも薄くて硬い。

- 2 (1)C, 百濟
(2)鉄 (3)ウ
(4)ワカタケル

書きたれ! (例)各地の豪族がヤマト王権に従うようになったこと。

考え方

1 A 縄文時代に、人々は地面に穴を掘って、屋根を付けた、たて穴住居に定住するようになった。

B 選択肢「工」に「薄手の土器」とあることから、弥生土器だと判断する。縄文土器は、厚手で縄目の文様が特徴である。

C 稲作が行われると、ムラで収穫した稲は高床倉庫で蓄えられた。

D 銅鐸や銅劍、銅矛などの青銅器は、豊作を祈るための祭りに使われた祭器の一つである。

2 (1)(2)倭国は朝鮮半島の鉄を手に入れるため、朝鮮半島に進出した。ヤマト王権は、地図中のCにある百濟に協力して、A高句麗やB新羅の軍と戦った。

(3)ヤマト王権は大和地方(奈良盆地東南部)に成立した。この地には古墳が特に多く、有力な豪族が多かったと考えられている。

(4)稲荷山古墳(埼玉県)と江田船山古墳(熊本県)で、出土した鉄剣と鉄刀には、ヤマト王権のワカタケル大王の名が刻まれている。このことから、ヤマト王権が関東から九州にいたる豪族との結び付きを強めたいという願いがわかる。

書きたれ! 大和地方に出現した前方後円墳が各地に広まったことから、各地の豪族がヤマト王権に従うようになったことがわかる。

p.16~17

びたトレ3

- 1 (1)①ア ②ア ③イ ④ウ
(2)Aたて穴住居 B高床倉庫
(3)(例)収穫した稲を蓄えるため。

- 2 (1)吉野ヶ里遺跡
(2)イ
(3)エ
(4)卑弥呼

- 3 (1)ヤマト王権
(2)ウ, エ
(3)前方後円墳
(4)a○ b大王 c 関東 d○ e○
f 仏教

▲ミスに注意

中国の歴史書

「漢書」…倭に100ほどの国。
「後漢書」…奴国の王が漢に使いを送る。

「魏志」倭人伝…邪馬台国の卑弥呼の記述。

- ① ①貝塚は集落のごみ捨て場で、定住生活が始まった縄文時代につくられるようになった。
- ③稲作とともに青銅器も中国や朝鮮から伝わり、弥生時代になると銅鐸や銅剣・銅矛などの青銅器が使われるようになった。
- ④狩りや漁は、縄文時代以降の弥生時代にも行われていた。
- ② (1)吉野ヶ里遺跡(佐賀県)は、弥生時代の最大級の遺跡で、敵からムラを守るための物見やぐらや柵、濠が発掘されている。
- (3)1世紀半ばの中国の記述がある歴史書(『後漢書』)には、奴国(福岡市付近)の王が漢に使いを送り、皇帝から金印を授かったと書かれている。アはまが玉(縄文～古墳時代の装飾具)、イは土偶(縄文時代のまじないなどに使う土製の人形)、ウは銅鏡(中国で多く作られた銅製の鏡)である。
- (4)3世紀、邪馬台国の卑弥呼は、まじないによって30ほどの国を治めたと、「魏志」倭人伝に書かれている。
- ③ (1)4世紀、大和地方(奈良盆地東南部)に、後の大王を中心とした豪族たちの連合勢力がつくられた。これがヤマト王権である。
- (2)ヤマト王権は朝鮮半島の百済に協力して、高句麗や新羅の軍と戦った。このようにヤマト王権は鉄をもたらず朝鮮半島とつながりがあったため、各地の豪族はヤマト王権との結び付きを強めようとした。
- (3)写真は、大阪府堺市にある大仙(大山)古墳である。前が方墳で後ろが円墳の形をしているため、前方後円墳とよばれる。古墳は3世紀末から6世紀まで盛んに造られた。
- (4)b ヤマト王権の王ワカタケルは、「大王」を名乗って鉄剣や鉄刀を関東や九州の豪族に与えたので、誤り。
c ヤマト王権の勢力範囲は九州から関東あたりだと考えられているため、誤り。
f 渡来人が日本に持ちこんだのは、仏教や儒教(中国の孔子の教え)なので、誤り。

単元のココがポイント!

稲作が広まってから、ヤマト王権ができるまでの大きな流れをおさえよう!
稲作→ムラどうしの争い→クニ(国)の出現→豪族の出現→豪族たちが集まってヤマト王権が成立

第3節 中国にならった国家づくり

p.18

びたトレ1

- 1 ①隋 ②蘇我氏 ③仏教 ④聖徳太子
⑤冠位十二階 ⑥十七条の憲法 ⑦法隆寺
2 ⑧唐 ⑨大化の改新 ⑩白村江 ⑪壬申の乱
⑫遣唐使 ⑬大宝律令

p.19

びたトレ2

- ① (1)十七条の憲法
(2)聖徳太子(厩戸王)
(3)ア
(4)法隆寺
② (1)A遣唐使 B大宝律令
(2)中大兄皇子, 中臣鎌足
(3)天武天皇
(4)朝廷

書きトレ! (例) 隋の進んだ政治のしくみや文化を取り入れるため。

考え方

- ① (3)十七条の憲法は役人に向けた法令なので、イは誤り。家柄にとらわれず、有能な人を役人にすることが定められているのは冠位十二階なので、ウも誤り。
- ② (1)7世紀になると中国では隋が滅び、唐がおこった。朝廷は遣隋使に引き続き留学生や僧を中国に派遣したが、よび名は遣唐使となった。
- (2)大化の改新の中心人物は、中大兄皇子(後の天智天皇)と中臣鎌足(後の藤原鎌足)である。聖徳太子の死後、力を強めていた蘇我氏を倒して、天皇中心の政治を目指す改革を行った。
- (3)天智天皇の後継ぎをめぐる争いで天智天皇の子と弟が戦い、勝利した弟が天武天皇となった。
- (4)唐にならった律令の政治のしくみが整うと、中央(都)には朝廷が置かれ、地方は国・郡・里に分けられ、中央から派遣された国司が郡司に任命された地方豪族や里長を管理した。

書きトレ! 隋は日本よりも進んだ政治のしくみや文化を持っていたため、それらを日本に持ちこむため遣隋使が派遣された。ここでは「隋の進んだ政治や文化を取り入れる」ことが書いてあれば正解。

- 3 ①平城京 ②口分田 ③班田収授法
④墾田永年私財法 ⑤荘園
- 4 ⑥長安 ⑦天平 ⑧聖武 ⑨東大寺
⑩国分寺 ⑪古事記 ⑫万葉集

- 1 (1)班田収授法
(2)調
(3)イ
(4)墾田永年私財法
- 2 (1)鑑真
(2)正倉院
(3)聖武天皇
(4)風土記
(5)万葉集

▲ミスに注意

土地に関する2つの法令

〈班田収授法〉
口分田を与え、死後は土地を返す。

〈墾田永年私財法〉
新たに開墾した土地は、永久に所有を認める。

書きトレ! (例) 遣唐使がインドや西アジアと交流のある唐から持ち帰ったため。

考え方

- 1 (1)奈良時代になると、朝廷は戸籍を基に家族ごとに口分田を与え耕作をさせて税を課した。この法令を班田収授法という。
- (2)奈良時代には税のしくみが整備された。特産物などを納めるのは調である。稲の収穫の約3%を納めるのは租、労役の代わりに麻の布を納めるのは庸である。
- (3)(4)租・調・庸やその他の労役は農民にとつてとても重いものであり、中には逃亡する者もいた。また、人口増加に加え、災害などにより口分田が不足していったため、朝廷は墾田永年私財法を定め、永久に土地の所有を認めることで開墾を奨励した。
- 2 (1)写真Ⅰの鑑真は唐の僧で、日本に正式な仏教の戒律を伝えるために、約10年かけてやってきた。
- (2)写真Ⅱの正倉院は現存する唯一の正倉で、東大寺にある。校倉造とよばれる木材をくみ上げたつくりになっており、内部の宝物の保存に役立ってきた。
- (4)奈良時代になると、貴族や僧侶の間で文字を使う習慣が広まっていった。天皇が支配する土地の情報を集めるために『風土記』が作られた。
- (5)天皇や貴族の間に歌を文字を使ってよむことが教養として広まり、大伴家持がまとめたとされる『万葉集』が作られた。

書きトレ! 遣唐使は唐に政治のしくみや文化を学びに派遣されたこと、そして、唐はシルクロードや海路を使ってインドや西アジアと交流があったこと。これらに関連づけて考えよう。ここでは「遣唐使がインドや西アジアと交流のある唐と行き来していた」ことが書いてあれば正解。

- 1 (1)イ
(2)(人物)聖徳太子(厩戸王)
(目的)家柄にとらわれず、有能な人を役人に用いるため。
(3)十七条の憲法
(4)大化の改新
(5)イ→ア→ウ
(6)E 隋 F 唐
- 2 (1)①平城京 ②班田収授法
(2)口分田
(3)エ
(4)①防人 ②万葉集
(5)①× ②○ ③× ④○
- 3 (1)正倉院
(2)イ
(3)ア
(4)(例)都には東大寺を建て、地方には国ごとに国分寺を置いた。
(5)(僧)鑑真 (寺院)唐招提寺

考え方

- 1 (1)6世紀に勢力をのばしたのは蘇我氏で、仏教の導入を目指したが、物部氏が反対したため、物部氏を倒して額田部王女(後の推古天皇)を大王にした。
- (4)聖徳太子の死後、蘇我氏が権力を独占したため、中大兄皇子(後の天智天皇)と中臣鎌足(後の藤原鎌足)らが中心となり、蘇我氏を倒して、天皇中心の政治を目指す改革を行った。
- (5)イの白村江の戦いは663年、アの壬申の乱は672年のできごとである。ウの藤原京は、壬申の乱で勝利した天武天皇の死後、皇后の持統天皇のとき造られた。
- (6)聖徳太子が活躍した7世紀初めまで、中国は隋が治めていた。大化の改新の少し前に、隋は滅び、唐が中国を統一した。

- 2 班田収授法では、6年ごとにつくられる戸籍に基づいて、家族ごとに土地が与えられた。この土地を口分田という。
- (4)①3年間の北九州警備などをする兵役を防人という。
- ②資料の歌は防人の歌とよばれ、母のないわが子を国に置いて北九州の防人の任務についた男性がよんだ歌である。この歌は『万葉集』に収められている。
- (5)①中国の律令の制度は、そのまま持ちこむと日本の社会に沿わない場合がある。墾田永年私財法は日本の社会の実情に合わせて修正された法令である。
- 3 (3)写真Ⅱは五絃琵琶で、インド産の木材が使われており、らくだの様子が描かれている。当時の日本にはなかったもので、インドや西アジアと交流のあった唐から遣唐使が持ち帰ったものと考えられている。
- (4)聖武天皇は仏教の力で国を守ろうとし、都に東大寺を建て大仏を安置した。また、地方には国ごとに国分寺と国分尼寺を造った。国分寺には男性の僧、国分尼寺には女性の僧がいた。
- (5)鑑真は唐の僧で、日本に正式な仏教の戒律を伝えるために、約10年かけてやってきた。鑑真は唐招提寺を建て、寺院や僧の制度を整えた。

単元のココがポイント!

日本が律令国家になるまでの道のりを確認しよう!
 聖徳太子の政治→大化の改新→(遣唐使が唐の律令を学ぶ)→天武天皇が天皇の力を高める→大宝律令(律令の完成)

第4節 展開する天皇・貴族の政治

p.24

びたトレ1

- 1 ①桓武天皇 ②征夷大將軍 ③藤原氏
 ④荘園 ⑤摂政 ⑥関白 ⑦藤原道長
 ⑧菅原道真
- 2 ⑨源氏物語 ⑩枕草子 ⑪最澄 ⑫空海
 ⑬平等院鳳凰堂

p.25

びたトレ2

- 1 (1)桓武天皇 (2)平安京
 (3)征夷大將軍
 (4)①摂関政治 ②摂政
 ③藤原道長, 藤原頼通
- 2 (1)国風文化 (2)紫式部
 (3)①平等院鳳凰堂 ②藤原頼通
- 書きとり! (例)唐の力が衰えたため、危険を冒してまで使者を派遣する必要がないと考えたから。

考え方

- 1 (1)2平城京では寺院の勢力が政治と結び付いていたため、それを嫌った桓武天皇が都を長岡京へ移し、その後すぐに平安京に移した。
- (3)「征夷」とは蝦夷を征伐するという意味で、征夷大將軍は、蝦夷を討つための官職。
- (4)①藤原氏の多くが摂政と関白に就いて、天皇に代わって政治を行った。これを摂関政治という。
- ③藤原道長は娘たちを天皇の后にして、生まれた子どもを天皇にすることで、大きな権力を握った。
- 2 (3)写真の建物は平等院鳳凰堂(京都府宇治市)で、藤原頼通が極楽浄土をこの世に再現しようと建立した。

書きとり! 唐は9世紀に起きた反乱以後、急速に衰え、周辺は唐との正式な交流を持たなくなり、日本も遣唐使を停止した。

p.26~27

びたトレ3

- 1 (1)イ (2)征夷大將軍
 (3)桓武天皇 (4)平安京
- 2 (1)(例)天皇が幼いときに政治を代行する官職。
 (2)①○ ②○ ③× ④×
 (3)摂関政治
 (4)ウ, エ
- 3 (1)イ, エ
 (2)菅原道真
 (3)①天台宗 ②A ③真言宗 ④B
 (4)ア

考え方

- 1 (1)桓武天皇は都づくりとともに、朝廷の力の及ばない東北地方の支配にも力を入れた。
- (2)東北地方の蝦夷を討つための官職を征夷大將軍という。後に源頼朝が任じられてからは、武家の頭という意味に変化した。

(3)桓武天皇は、東北地方を支配するために胆沢城や志波城を建てた。現在の仙台市ちかくにある多賀城は蝦夷征伐の拠点だった。

- 2 (1)「天皇が幼いときに政治を代行する」ことが書いてあれば正解。
- (2)③系図を見ると、道長は後一条天皇・後朱雀天皇・後冷泉天皇の祖父にあたることからわかる。道長は祖父という立場で大きな権力を持つことができた。
- ④道長の娘は天皇の后となっているので、道長と天皇家は親戚関係となる。
- (4)ア道長は天皇になっていないので誤り。
イ道長は関白にはなったことがないため誤り。
- 3 (1)ア国風文化はそれまで影響を受けてきた唐の文化を基礎にしていたため誤り。
ウかな文字は紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』などに使用されたので誤り。

単元のココがポイント!

藤原氏の政治をおさえよう!
摂政や関白に就いて政治の実権を握る。
→藤原道長・頼通のときに最も栄えた。

第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第2章 武家政権の成長と東アジア
第1節 武士の世の始まり

p.28 びたトレ1

- 1 ①莊園 ②武士団 ③棟梁 ④平将門
⑤藤原純友 ⑥源義家 ⑦奥州藤原氏
- 2 ⑧白河 ⑨院政 ⑩保元の乱 ⑪平治の乱
⑫日宋貿易 ⑬壇ノ浦

p.29 びたトレ2

- 1 (1)イ
(2)A藤原純友 B平将門
(3)平泉
- 2 (1)白河天皇
(2)イ
(3)平治の乱
(4)平清盛, 日宋貿易

書きトレ! (例)天皇が自分の位を後継者に譲って上皇となった後も、政治を行うしくみ。

考え方

- 1 (1)地図から、武士団は全国に分布していたが、平氏と源氏は関東から近畿地方にかけて勢力があり、特に源氏は中部地方から関東地方に多く分布していることが読み取れる。
(2)Aは瀬戸内地方で藤原純友が海賊を率いて起こした乱で、Bは関東で平将門が起こした乱である。
- 2 (1)11世紀後半、藤原氏と血縁関係が薄い後三条天皇が即位して天皇中心の政治が復活した。後三条天皇の子が白河天皇で、天皇の位を幼少の皇子に譲って上皇となり院政を始めた。
(3)「二度の朝廷内での実権争い」とは保元の乱と平治の乱である。源義朝が平清盛に倒され、義朝の子である頼朝が伊豆(静岡県)に流されたのは平治の乱である。

書きトレ! 「天皇が次の天皇となる人に位を譲る」とこと「上皇になって政治を行う」ことが書いてあれば正解。住まいである「院」で政治を行ったことをつけ加えてもよい。

p.30 びたトレ1

- 3 ①守護 ②地頭 ③征夷大将軍 ④御家人
⑤執権 ⑥執権政治 ⑦承久の乱
⑧御成敗式目
- 4 ⑨東大寺南大門 ⑩平家物語 ⑪徒然草
⑫浄土宗 ⑬時宗

p.31 びたトレ2

- 1 (1)A 源頼朝 B 守護
C 御成敗式目(貞永式目)
(2)鎌倉幕府
(3)御家人
(4)Y
(5)①承久の乱 ②ア
- 2 (1)金剛力士像
(2)浄土宗
(3)一遍

▲ミスに注意

鎌倉時代の新仏教

法然	浄土宗
親鸞	浄土真宗
栄西・道元	禅宗
日蓮	日蓮宗
一遍	時宗

書きトレ! (例)鎌倉時代には、戦乱や飢きん・災害が相次いで起こったため。

考え方

- 1 (1)1185年、源頼朝は国ごとに守護を置き、莊園や公領には地頭を置いた。守護は国内の軍事や警察の仕事をし、地頭は年貢の取り立てなどを行った。

(4) 将軍は御家人に対して、手柄に応じて新たな領地や守護・地頭の職を与えた。これを御恩という。御家人は合戦に備えて武芸に励み、京都や鎌倉の警備をするなどの義務を負った。これを奉公という。

(5) ①源氏が3代で途絶えると、後鳥羽上皇が幕府を倒して天皇中心の政治を行うために兵を挙げたが、幕府軍に敗れ、隠岐国(島根県)に流された。これを承久の乱という。
②承久の乱の後、幕府は京都に六波羅探題を置いて、朝廷を監視するようになった。

◆ (1) 写真は東大寺南大門である。門の中に、金剛力士像が置かれている。

書きトレ! ここでは「戦乱や飢きん、災害が多かった」ことが書いてあれば正解。また「分かりやすく信仰しやすい教えが生み出されたから。」と書いても正解。

P.32~33

びたトレ3

1 (1) 平将門

(2) ①× ②○ ③○ ④×

(3) ①保元の乱 ②イ, エ ③イ

(4) ①平治の乱 ②征夷大将軍

(5) ①平清盛 ②日宋貿易 ③工 ④地頭

(6) ①鎌倉 ②執権政治 ③北条氏

2 (1) (例) 鎌倉幕府を倒すことで、再び朝廷が政治を行えるようにするため。

(2) (例) 公正な裁判を行うための法で、その後の武家政治の基準となった。

(3) (例) 貴族を中心とした伝統文化を基礎にした、武士の気風に合った文化。

3 (1) ①ウ ②イ ③エ ④カ

(2) ①浄土宗, 法然 ②曹洞宗(禅宗), 道元

考え方

1 (1) 平将門の乱は朝廷に刃向かった乱のため、貴族に大きな衝撃を与えた。

(2) ①摂政や関白は天皇の代行や補佐をする役職なので誤り。

④摂関政治は藤原氏が行った政治なので誤り。

(3) 後白河天皇が源義朝や平清盛らの力を借りたのは保元の乱である。天皇が武士の力を借りて乱に勝利したことで、武士の朝廷内における地位が高まっていった。

(4) ①平治の乱で源義朝が平清盛に倒され、義朝の子である頼朝は伊豆(静岡県)に流された。

(5) ②清盛は瀬戸内海の航路を整備し、大輪田泊(兵庫県神戸市にあった港)を修築して日宋貿易を行った。

④1185年、頼朝は全国の荘園や公領に地頭を設置し、年貢の取り立てなどを行わせた。

(6) ①鎌倉は三方が山に囲まれ、一方が海のため、敵の侵入を防げる土地である。

②③頼朝が亡くなると、幕府の実権は妻の北条政子とその父の北条時政が握った。時政は将軍の補佐役として執権となり、以後は実質的な政治を北条氏が行うようになった。これを執権政治という。

2 (1) 承久の乱は後鳥羽上皇が、再び朝廷が政治を行うために起こした乱である。「幕府を倒すことで、再び朝廷(天皇)が政治を行うようにする」ことが書いてあれば正解。

(2) 執権の北条泰時は朝廷がつくった律令とは別に、武士独自の御成敗式目(貞永式目)を制定した。この法は「後の武家政治の基準となった」ことが書いてあれば正解。

(3) 鎌倉時代は武士中心の時代であり、文化も「武士の気風に合った文化」だったことが書いてあれば正解。

3 (2) 座禅によって悟りを得る禅宗や、題目を唱え続ける日蓮宗は、厳しい修行が武士の気風に合っていることから、武士の間にも広まっていった。一方、浄土宗や時宗は念仏を唱えれば極楽に行けるという平易な教えだったため農民の間にも広まっていった。

単元のココがポイント!

武士が誕生してから武士の政治が始まるまでの流れをおさえよう!

武士の誕生→朝廷と結び付く→武士が太政大臣となる→源氏が平氏を倒す→源氏が幕府を開き政治を行う(武家政権の始まり)

第2節 武家政権の内と外

p.34

びたトレ1

- 1 ①チンギス=ハン ②フビライ=ハン
 ③北条時宗 ④元寇 ⑤分割 ⑥徳政令
 2 ⑦後醍醐天皇 ⑧建武の新政 ⑨国司
 ⑩守護大名 ⑪足利義満 ⑫室町 ⑬管領

p.35

びたトレ2

- 1 (1)元寇
 (2)フビライ=ハン
 (3)北条時宗
 (4)イ、ウ
 2 (1)室町幕府
 (2)足利尊氏
 (3)後醍醐天皇
 (4)X管領 Y鎌倉府

▲ミスに注意

モンゴル帝国の皇帝

チンギス=ハン
モンゴル帝国を築いた初代皇帝
フビライ=ハン
チンギス=ハンの孫
元を建てた皇帝

書きトレ! (例) 後醍醐天皇が武家のしきたりを無視した政策を行ったことに対し、足利尊氏が武家政権を復活させるための兵を挙げたため。

考え方

- 1 (1)写真は元軍と戦う武士の様子である。馬に乗っているのが武士で左側から矢を射ているのが元軍。中央で破裂しているのが元軍の「てつほう」とよばれる火薬武器である。
 (4)ア元軍は退却したが、新たな領地を得たわけではなく、幕府は御家人に十分な恩賞を与えられず、御家人と幕府の関係は弱まったので誤り。
 工皇帝フビライは3度目の遠征を計画しており、条約を結んでいないので誤り。
 2 (3)後醍醐天皇の政治(建武の新政)に不満を持った足利尊氏は新しい天皇を即位させ、征夷大将軍になると幕府を開いた、一方、後醍醐天皇は吉野(奈良県)に逃れた。
 (4)Xは室町幕府特有の役職の一つで、管領とよばれる将軍の補佐役である。それまで幕府が置かれていた鎌倉には鎌倉府が置かれ、関東の統治を行った。

書きトレ! ここでは「後醍醐天皇が武家のしきたりを無視した政策を行った」ことが書いてあれば正解。

p.36

びたトレ1

- 3 ①倭寇 ②足利義満 ③朝貢 ④勘合貿易
 ⑤ハンブル ⑥宗氏
 4 ⑦琉球王国 ⑧アイヌ ⑨樺太 ⑩館

p.37

びたトレ2

- 1 (1)足利義満 (2)勘合貿易 (3)ウ
 2 (1)①A ②B (2)中継貿易

書きトレ! (例) 倭寇の被害にあった明は、日本に倭寇の取り締まりをすることを条件に朝貢を許した。

考え方

- 1 (1)(2)日明貿易は日本が明に朝貢する形で行われ、貿易は倭寇の取り締まりを行うことが条件であった。倭寇の海賊船と区別するために正式な貿易船には勘合が与えられたため、勘合貿易とよばれる。
 (3)日明貿易では、日本から銅や硫黄・刀剣・扇などが輸出され、生糸や絹織物・陶磁器・書画・銅銭などが輸入された。この貿易によって財政的にも豊かになった義満のころ、室町幕府は最盛期となった。
 2 (1)アイヌの人々は樺太に進出し、大陸のアムール川流域と活発に交易をしていた。明や日本・朝鮮・東南アジアの国々は、琉球王国を中継地として交易を行っていた。
 (2)琉球王国が行っていたように、各国の貿易の間に入って交易品を売り買いする貿易を中継貿易という。

書きトレ! 倭寇の取り締まりに手を焼いていた明は、日本と貿易をする条件として倭寇の取り締まりを要求した。「倭寇を取り締まること」が書いてあれば正解。

p.38~39

びたトレ3

- 1 (1)モンゴル帝国
 (2)ア
 (3)①× ②× ③○ ④×
 (4)北条時宗
 (5)②→③→①→④
 2 (1)建武の新政
 (2)ア、ウ
 (3)い
 (4)足利義満
 (5)管領
 (6)工
 3 (1)Aイ Bア
 (2)①× ②○ ③○ ④○
 (3)(例) 倭寇と区別するために、正式な貿易船には明から勘合が与えられたため。
 (4)イ

- ① (2)東西の交易で利益を上げていたのがイスラム商人である。かれらによって中国の火薬や木版印刷などの技術がヨーロッパに伝わった。
- (3)①元はモンゴル民族の国家で、中国にいた漢民族は支配されていたので×。
②元の皇帝はフビライ=ハンなので×。
④フビライは宋を滅ぼしたので×。
- (4)元が日本の服属を求める手紙を出したときの執権は8代執権北条時宗である。時宗が元の要求を断ったことで、元軍は二度にわたって北九州に押し寄せてきた。これを蒙古襲来(元寇)という。
- (5)元軍との戦いは防衛戦だったため敵の領地を得られず、幕府は御家人に十分な恩賞を与えることができなかった。幕府は御家人を救済する徳政令を出したが効果があまらなかったため、御家人の幕府に対する信頼がなくなっていった。
- ② (1)(2)鎌倉幕府を倒した後醍醐天皇は、天皇中心の政治を行った。これを建武の新政という。新政は武士や一部の公家などから批判を浴び、約2年半で崩れた。
- (3)後醍醐天皇の政治に不満を持った足利尊氏らが兵を挙げると、後醍醐天皇は吉野(奈良県)に逃れた。尊氏は新しい天皇を立てて、自分は征夷大将軍となり幕府を開いたので、年表中のいが正解となる。
- (6)それまで幕府が置かれていた鎌倉には鎌倉府が設置され、関東の8か国と伊豆(静岡県)・甲斐(山梨県)の統治を担当した。
- ③ (1)Aの交易路から、琉球王国が明・日本・朝鮮・東南アジア諸国の中継地となっていることがわかる。
- (2)①地図から、倭寇が中国南部の沿岸に侵入したのは16世紀だと読み取れるので×。
- (3)「倭寇の船と正式な貿易船とを区別するため、明から勘合とよばれる通行証明書が与えられた」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

鎌倉幕府が滅んで、室町幕府が開かれた流れをおさえよう!
蒙古襲来(元寇)→鎌倉幕府の滅亡→建武の新政→室町幕府→南北朝時代→南北朝の統一→足利義満による幕府全盛期

第3節 人々の結び付きが強まる社会

p.40

びたトレ1

- 1 ①二毛作 ②特産物 ③明銭 ④定期市
⑤馬借 ⑥問 ⑦関所 ⑧土倉
- 2 ⑨一揆 ⑩土一揆 ⑪国一揆 ⑫一向一揆
⑬惣 ⑭座

p.41

びたトレ2

- ① (1)定期市
(2)二毛作
(3)ウ
(4)馬借
- ② (1)①イ ②ウ ③ア
(2)寄合

書きたれ! (例)税を納めれば、営業を独占できるため。

考え方

- ① (1)描かれている絵は備前(岡山県)で開かれた市で、さまざまな品物が運ばれ売買されている様子を表している。鎌倉時代から室町時代、このように毎月定期的に開かれる定期市が各地で開かれていた。
- (4)絵の中で馬が荷物を運んでいるのが馬借である。他に牛などに車を引かせる車借があった。
- ② (1)室町時代になると、一人では実現できないことを成し遂げるために、タテのつながり(主従関係)とは別に、一揆のようなヨコの結び付きを強めるようになった。
- (2)室町時代、近畿地方の村では農民が団結して村の自治を行う惣(惣村)が出現した。惣では村の有力者が中心になって寄合を開き、おきてを作ったり、犯罪者を処罰したりした。

書きたれ! 都市では、商工業者たちが座といわれる団体をつくった。綿座、魚座、材木座、油座など、同じ業種ごとに作られ、座ごとに公家や寺社に税を納め、営業を独占する権利を得た。ここでは「税を納めて、営業権を得た」ことが書いてあれば正解。

p.42

びたトレ1

- ③ ①足利義政 ②応仁の乱 ③下剋上 ④戦国
⑤城下町 ⑥分国法
- ④ ⑦足利義満 ⑧能 ⑨狂言 ⑩書院造
⑪雪舟 ⑫お伽草子 ⑬盆踊り

- 1 (1)応仁の乱
- (2)下剋上
- (3)分国法
- 2 (1)水墨画
- (2)雪舟
- (3)能
- (4)足利義政

▲ミスに注意

室町時代の文化

北山文化	代表建築物…金閣 3代將軍足利義満の時代
東山文化	代表建築物…銀閣 8代將軍足利義政の時代

書きトレ! (例)めん食や豆腐など、現代につながる食文化が生まれたのが室町時代である。

考え方

- 1 (2)応仁の乱は地方にも広がり、幕府の仕事で京都にいた守護大名は自分の領地へ戻った。しかし、幕府の統制がきかない地方では反乱が起こるなど、統治が出来ない状況で、なかには実力で守護大名にとって代わりとする者が現れた。このような風潮を下剋上という。
- (3)資料は分国法とよばれる戦国大名が定めた独自の法である。資料の分国法は今川氏が定めたもので、他国の者との婚姻などは、情報もれるなどの危険があるため禁止する、という内容である。
- 2 (2)水墨画は中国で生まれた絵画で、雪舟は明で水墨画を学び、帰国すると日本の風景を墨の濃淡でたくみに描いた。
- (3)観阿弥と世阿弥は足利義満の保護を受けて能を完成させた。能は、寺社などで行われていた物まねを中心とする芸の猿楽や、田植えの際に太鼓や笛などで奏でられる田楽などから生まれた。

書きトレ! 室町時代に生まれた文化や風習は現在に引き継がれている。食生活ではうどんやそめんなどのめん食や豆腐、こんにやく、みそなどの食品が庶民に食べられるようになった。ここでは「めん食」、「豆腐」「こんにやく」「みそ」などの具体的な食品と、それらが現在につながっていることが書いてあれば正解。

- 1 (1)定期市
- (2)①○ ②× ③○ ④○
- (3)(例)農業生産力が向上し、また各地に特産物が生まれ、商品が増えていったため。
- (4)工

- 2 (1)①A ②B
- (2)①正長の土一揆 ②山城の国一揆
- (3)イ、ウ (4)惣
- (5)(例)公家や寺社に税を納めて、営業を独占する権利を認められた商工業者の同業者組織。
- 3 (1)①イ ②オ ③ウ
- (2)京都
- (3)①戦国大名 ②城下町 ③分国法
- 4 (1)水墨画
- (2)雪舟
- (3)東山文化
- (4)書院造

考え方

- 1 (1)描かれている絵は備前(岡山県)の定期市の様子である。定期市とは毎月決められた日に開かれる市で、室町時代になると、それまでの月3回から6回へと増えた。
- (2)②室町時代には草木を焼いた灰を使ったり、人の糞尿を肥料として使うようになったので×。
- (3)農業生産力が向上したため、自給自足としての農業から商品作物を生産する農業へと変わっていった。「農業生産力の向上」と「特産物の登場」によって商品が増えたことが書いてあれば正解。
- (4)室町時代は足利義満が始めた日明貿易によって大量の明銭が輸入された。日本では平安時代に貨幣が作られていたが、鎌倉時代からは中国から輸入された宋銭が使われるようになり、室町時代も引き続き中国の貨幣が流通していた。これらの貨幣を輸入銭という。
- 2 (3)一向一揆とは、一向宗(浄土真宗)の信徒たちによる一揆で、加賀国(石川県)では守護を倒して、約100年間自治を行った。一向宗は蓮如によって北陸・近畿の武士や農民に広まったため、この地域では一向一揆が多かった。
- (4)惣では村の有力者が中心になって寄合を開き、おきてを作ったり、犯罪者を処罰したりした。
- (5)都市では、商工業者たちが座といわれる同業者の団体をつくった。座は公家や寺社に税を納め、営業を独占する権利を得た。ここでは「税を納めて、営業を独占する権利を得た」ことが書いてあれば正解。

- 3 (1) 応仁の乱は、8代将軍足利義政よしまさの後継ぎをめぐる争いと、守護大名の細川氏と山名氏の勢力争いが結び付き、11年間続いた戦乱である。
- (3) ① 下剋上の風潮のなか、幕府の支配からはなれて領内を独自に支配する戦国大名が登場した。以後の約100年間を戦国時代とよぶ。
 ② 北条氏の小田原城(神奈川県)など、戦国大名は中心部に城を築いた。城の周囲には家臣や商工業者が集まり、城下町ができた。
 ③ 戦国大名の多くは領国に独自の法を定めた。これを分国法とよび、人々を統治するために、領国ごとにさまざまな法が定められた。
- 4 (4) 写真Ⅱは現代の和室である。畳が敷かれ、ふすまやちがいでい棚のある部屋は、銀閣と同じ敷地にある東求堂同仁斎の書院造の様式が受け継がれたものである。

単元のココがポイント!

次の2点をおさえよう!

- ・村や都市では自治が進んだこと。
- ・応仁の乱がきっかけとなり各地に戦国大名が現れたこと。

第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第3章 武家政権の展開と世界の動き

第1節 大航海によって結び付く世界

p.46

びたトレ1

- 1 2 ①ローマ教皇 ②十字軍 ③ルネサンス
 ④ルター ⑤宗教改革 ⑥プロテスタント
 ⑦イエズス会 ⑧大航海時代 ⑨コロンブス
 ⑩バスコ=ダ=ガマ ⑪マゼラン
 3 ⑫南蛮貿易 ⑬鉄砲 ⑭フランシスコ=ザビエル

p.47

びたトレ2

- 1 (1)ウ
 (2)ア
 (3)カ
 (4)エ

- 2 (1)鉄砲
 (2)南蛮貿易
 (3)フランシスコ=ザビエル
 (4)イエズス会 (5)キリシタン大名

▲ミスに注意

大航海時代

コロンブス	西インド諸島に到達
バスコ=ダ=ガマ	インドに到達(アジア航路)

書きトレ! (例)大航海時代が始まり、ヨーロッパとアジア、アメリカが新航路で結び付いたため。

考え方

- 1 (1) 14世紀、ヨーロッパではそれまでのカトリック教会の影響からはなれて、古代ギリシャ・ローマの文化を理想とするルネサンス(文芸復興)とよばれる風潮が生まれた。
 (2) 16世紀、ヨーロッパで絶大な力を持っていたカトリック教会を批判して、新しい考えのキリスト教を広めたことを宗教改革という。
 (4) バスコ=ダ=ガマはポルトガル王に命じられて、アフリカ最南端の喜望峰きぼうほうを通してインドへ行く航路を発見した。これにより、インドから直接香辛料が運べるようになった。
- 2 (2) ポルトガルやスペインとの貿易を南蛮貿易とよぶ。当時の日本人はポルトガル人やスペイン人を南蛮人とよんでいたことから、名付けられた。
 (4) ヨーロッパで行われた宗教改革によって、権威を失ったカトリック教会はイエズス会を創設し海外布教に力を入れた。イエズス会に所属しているザビエルは、アジアでの布教活動を担っていた。
 (5) ザビエルらの布教によって、信者はしだいに増えていき、大名も次々に信者となった。このような大名をキリシタン大名とよぶ。

書きトレ! ポルトガルやスペインを中心に、アメリカ、アジアとの航路が開拓され、人や物の行き来ができるようになると、世界の一体化が進んだ。ここでは「大航海時代によって、ヨーロッパとアジア、アメリカが新航路で結ばれた」ことが書いてあれば正解。

p.48~49

びたトレ3

- 1 (1)ローマ教皇(法王)
 (2)十字軍
 (3)(例)イスラム勢力の持つ天文学などの高い水準の学問や技術がヨーロッパに持ちこまれた。
 (4)宗教改革
 (5)プロテスタント
 (6)イエズス会
- 2 (1)①B ②A ③C
 (2)Aコロンブス Bバスコ=ダ=ガマ Cマゼラン

だいこうかい じ だい
(3)大航海時代

(4)Xスペイン Yポルトガル

(5)aエ bウ

(6)アフリカ大陸

3 (1)南蛮貿易

(2)フランシスコ=ザビエル (3)ア, エ

(4)(例)戦国の世の中で, 新しい武器の需要が大きかったため。

考え方

- 1 (1)ローマ教皇(法王)はカトリック教会全体の首長であり, ヨーロッパ全体に絶大な力を持っていた。現在の教皇はバチカン市国の元首である。
- (2)11世紀末, 教皇のよびかけでキリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から奪い返す十字軍が編成された。13世紀末までに7回の遠征があった。この遠征によってイスラム勢力からエルサレムを奪った時期もあったが, 最終的にはエルサレムはイスラム勢力のものとなった。
- (3)十字軍の遠征は失敗したが, イタリア商人とイスラム商人の貿易が活発になり, 天文学などの高い技術がヨーロッパに持ちこまれた。
- (4)16世紀, ヨーロッパで絶大な力を持っていたカトリック教会を批判して, 新しい考えのキリスト教を広めたことを宗教改革という。
- (5)ルターの考えを支持したキリスト教徒をプロテスタント(抗議する者の意味)とよぶ。
- (6)宗教改革によって, 権威を失ったカトリック教会はイエズス会を創設し海外布教に力を入れた。イエズス会に所属しているザビエルはインドでの布教中, 日本人ヤジロウと出会い鹿児島にわたり, 日本での布教を行った。
- 2 (3)ヨーロッパ人による新航路の開拓が続いた時代を大航海時代という。最初はポルトガルとスペインが競って新航路開拓を行ったが, オランダが海外での勢力を伸ばし, 17世紀にはオランダがヨーロッパの商工業や金融の中心となった。
- (4)5)スペインは中央アメリカのアステカ王国や南アメリカの太平洋岸のインカ帝国を滅ぼし, 勢力を広げた。南アメリカの大西洋沿岸はポルトガルが侵略した。

(6)スペインは中南米に広大な植民地を築くと, 先住民を銀などの鉱山やさとうきびなどの大農園で働かせた。厳しい労働や伝染病で先住民の人口が減少すると, アフリカから奴隷を連れてきて働かせた。

- 3 (2)絵の中には, 宣教師の他にアフリカ人奴隷の姿も描かれている。
- (3)フランシスコ=ザビエルが来航した後, さらにイエズス会の宣教師が布教活動をしたこともあり, 徐々に信者は増えていった。
- (4)種子島に鉄砲が伝わったのは1543年で, 日本は戦国時代のさなかだった。その後, 鉄砲は堺(大阪府), 国友(滋賀県)で量産されるようになった。ここでは「戦国時代であった」と「鉄砲の需要が高かった」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

日本に鉄砲とキリスト教が伝わり, 南蛮貿易が行われた背景を理解しよう!

ヨーロッパの大航海時代→ポルトガル・スペインがアジアへ進出→日本にも来航し, 鉄砲とキリスト教を伝える。

第2節 戦乱から全国統一へ

p.50

びたトレ1

- 1 2 ①桶狭間 ②鉄砲 ③安土城 ④大阪城
- ⑤楽市・楽座 ⑥刀狩 ⑦太閤検地
- ⑧兵農分離 ⑨文禄の役
- 3 ⑩狩野永徳 ⑪千利休 ⑫南蛮文化
- ⑬人形浄瑠璃

p.51

びたトレ2

- 1 (1)今川義元
- (2)楽市・楽座
- (3)(例)大量の鉄砲を効果的に使った。
- (4)刀狩
- (5)Aウ Bア Cイ
- 2 (1)ウ
- (2)千利休
- (3)南蛮文化

書きたれ! (例)織田信長はキリスト教を保護したが, 豊臣秀吉はキリスト教を禁止した。

- ① (1)尾張(愛知県)の小さな戦国大名であった織田信長は、東海地方の3国を支配していた今川義元と桶狭間(愛知県)で戦い、勝利した。この勝利で信長は「天下布武」(武力で全国統一を目指す)をかかげ、領土を拡大していった。
- (3)織田信長が「大量の鉄砲を効果的に使った」ことが書いてあれば正解。
- (4)1588年、豊臣秀吉は刀狩令を出し、百姓が刀ややりなどの武器を持つことを禁止した。これによって、百姓は力で武士に抵抗できなくなった。
- (5)信長は、桶狭間の戦いに勝利すると、足利義昭を15代将軍を立てて京都に上った。しかし、義昭と対立したことで室町幕府を滅ぼす。その後、長篠の戦いで武田氏を破ると、長く対立してきた一向一揆を抑え、その根拠地である石山本願寺(大阪府)を降伏させた。

- ② (1)アは鎌倉文化、イは室町時代の北山文化、エは飛鳥文化の特徴である。
- (2)わび茶を完成させたのは千利休。利休は信長や秀吉に作法を指導し、高く評価されたが、秀吉の怒りを買って切腹を命じられた。
- (3)南蛮人との交易によって、ヨーロッパの天文学や航海術・医学などが持ちこまれた。また、カステラや金平糖、かぼちゃなどの食べ物も日本に伝わった。これらのヨーロッパの影響を受けた文化を南蛮文化とよぶ。

書せトレ! 信長は安土にセミナリヨとよばれるキリスト教の学校を造るなど、キリスト教を保護した。秀吉は最初、信長に続きキリスト教を保護したが、長崎が教会領となったことなどから、キリスト教勢力を取り締まるようになり、1587年には禁止令を出した。ここでは「信長は保護した」秀吉は禁止した」ことが書いてあれば正解。

- ① (1)長篠の戦い
- (2)A
- (3)(例)織田・徳川連合軍は大量の鉄砲を使っているが、武田軍は騎馬が中心である。
- (4)①エ ②イ
- (5)①エ ②ウ ③ア

- ② (1)豊臣秀吉
- (2)刀狩令
- (3)ウ
- (4)(例)武士と百姓の身分を区別する兵農分離が進んだ。
- (5)朝鮮
- ③ (1)①鉄砲 ②安土城 ③大阪城 ④狩野永徳
- (2)ウ
- (3)千利休
- (4)南蛮文化

- ① (1)(2)絵は長篠の戦いの様子で、向かって左が織田・徳川連合軍、右は武田軍が描かれている。
- (3)絵の向かって左から右に攻めている織田・徳川連合軍は柵を築き、鉄砲隊が並んでいる。信長は大量の鉄砲を効果的に使って、この戦いに勝利した。ここでは「織田・徳川連合軍は大量の鉄砲を使っている」「武田軍は騎馬中心」ということが書いてあれば正解。
- (4)信長は安土城下の経済を豊かにするために楽市令を定め、営業を独占していた座を廃止して、商工業者の税や労役を免除した。
- (5)信長の領土拡大政策に対して仏教勢力は敵対し、抵抗していた。そこで信長は比叡山延暦寺(滋賀県)を焼き討ちし、約10年間戦い続けてきた各地の一向一揆を武力で倒した。また、一向一揆の根拠地である石山本願寺(大阪府)を降伏させ、抵抗勢力をなくしていった。
- ② (1)(2)この法令は豊臣秀吉が出した刀狩令である。百姓から刀ややりなどの武器を取り上げ、武器による抵抗をできなくした。
- (3)実際の刀狩令には「その理由は、武具を蓄えた者が一揆を起こして処罰されると、土地を耕す者がいなくなって領主が得る年貢が減ってしまうからである。」と書かれている。
- (4)秀吉は太閤検地を行って、全国の農民が所有する土地を検地帳に記録することで、農民が石高に応じた年貢を納めるしくみを作り上げた。刀狩と検地によって武士と百姓の身分が明確に分かれ、兵農分離が進んだ。ここでは「兵農分離が進んだ」ことが書いてあれば正解。

(5)全国統一を達成した秀吉は、東アジアを支配していた明を征服しようと考え、朝鮮に協力を求めた。しかし、朝鮮が拒否したため、秀吉は二度にわたり朝鮮に大軍を派遣した(1592年の文禄の役・1597年の慶長の役)。二度の出兵は豊臣氏の支配が弱まる原因となった。

- ③ (1)安土桃山時代、城は戦いのためのものから、政治や権威を示すものになっていった。巨大な城の内部には豪華な書院造の部屋が造られ、ふすまや屏風には狩野永徳や狩野山楽によって華やかな装飾画が描かれた。
- (2)写真の城は小高い丘に築かれた平山城で、姫路城である。城の中心となる天守は城壁に囲まれ、内部は迷路のようにになっている。

単元のココがポイント!

全国統一への道のりを確認しよう!

- ・織田信長の領土拡大と政策
桶狭間の戦い、長篠の戦い、楽市・楽座
- ・豊臣秀吉の政策
刀狩、検地→兵農分離

第3節 武士による全国支配の完成

p.54 びたトレ1

- ① 関ヶ原 ② 幕領 ③ 老中 ④ 幕藩体制
⑤ 親藩 ⑥ 譜代大名 ⑦ 外様大名
⑧ 武家諸法度 ⑨ 京都所司代
- ② ⑩ 朱印船 ⑪ 日本町 ⑫ 島原・天草一揆
⑬ 宗門改め

p.55 びたトレ2

- ① (1)老中 (2)ア
(3)外様大名
(4)武家諸法度
(5)参勤交代
- ② (1)A朱印船 B 島原・天草一揆
(2)(例)キリスト教が幕府の支配の妨げになるため。
(3)宗門改め

書きトレ! (例)幕府は大名に参勤交代と御手伝普請を義務づけ、幕府に抵抗する経済力を奪った。

考え方

- ① (2)京都所司代とは、京都の朝廷を監視する職。朝廷が幕府に逆らえないようにするために置かれた。
- (3)関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った外様大名の中には力のある大名もいたため、主要な都市からはなれた場所に配置された。
- (4)大名を統制するために、幕府は武家諸法度を定めた。徳川家康が定めた法令に、以後は將軍の代が代わるごとに発布された。
- (5)3代將軍家光は、武家諸法度に参勤交代をつけ加えた。多くの大名は妻や子を江戸の屋敷に置き、1年ごとに江戸と領地を行き来させられた。費用は大名が負担するため、経済的な力を持たせない目的があり、さらに妻や子が人質として江戸にいるため、大名が幕府に逆らうことはできなかった。

- ② (1)1637年、島原(長崎県)と天草(熊本県)のキリシタンが中心となって禁教と重い年貢に抵抗して島原・天草一揆を起こしたが、幕府の大軍にしずめられた。
- (2)ここでは「キリスト教が幕府の支配の妨げになる」ことが書いてあれば正解。別解として「スペインやポルトガルによる侵略のきっかけとなるため」としても正解。

書きトレ! 御手伝普請とは、大名に命じられた、河川や江戸城などの土木工事のことで、それらの費用は参勤交代と同じく大名が負担した。ここでは「幕府に抵抗する経済力を奪った」ことが書いてあれば正解。

p.56 びたトレ1

- ③ ① 鎖国 ② 出島 ③ 中国 ④ 宗氏
⑤ 朝鮮通信使
- ④ ⑥ 琉球王国 ⑦ 慶賀使 ⑧ 謝恩使 ⑨ アイヌ
⑩ シャクシャイン

p.57 びたトレ2

- ① (1)A松前 B 対馬 C 長崎 D 薩摩
(2)清
(3)朝鮮通信使
(4)出島
- ② (1)慶賀使
(2)アイヌ
(3)シャクシャイン

書きトレ! (例)幕府が貿易の利益を得て、外国の情報を統制するため。

- ① (2)中国では漢民族の明が滅び、1644年に東北部の女真族による清が成立した。清との貿易は長崎で行われ、長崎には中国人が滞在する唐人屋敷が置かれた。
- (3)朝鮮からは主に将軍が代わるとして就任祝いの目的で朝鮮通信使が日本を訪れた。400~500名の使節団で、江戸時代に12回来日した。
- (4)写真のZは長崎の出島である。オランダとの貿易を進めるために、幕府は平戸にあったオランダ商館(貿易事務を行う施設)を出島に移して貿易を開始した。また、幕府は海外の情報を集めたオランダ風説書を提出させ、海外の情報を独占した。
- ② (1)琉球から将軍の代が代わるとして慶賀使とよばれる使節と、琉球王が代わるとして謝恩使という使節が江戸を訪れた。
- (3)アイヌの人々は松前藩にアイヌ主体の交易を求めたが、認められなかった。1669年、シャクシャインを中心に立ち上がり戦ったが、松前藩に敗れ、以降の交易は松前藩が主導権を握るようになった。

書きたれ! 大名には自由な貿易をさせず、貿易の利益や外国の情報は幕府が独占した。ここでは「貿易の利益や外国の情報を幕府が独占(統制)する」ことが書いてあれば正解。

p.58~59

びたトレ3

- ① (1)①× ②○ ③× ④○
- (2)武家諸法度
- (3)(例)新しく城を築くことは禁止する
- (4)参勤交代
- (5)徳川家光
- ② (1)絵踏
- (2)(例)人々に資料Ⅱの踏絵を踏ませ、踏めない人をキリシタンと判断した。
- (3)朱印船貿易
- (4)島原・天草一揆
- (5)宗門改め
- ③ (1)①B ②D ③A ④C
- (2)A長崎 B対馬 C薩摩 D松前
- (3)A
- (4)出島
- (5)B清(中国)
Cオランダ
- (6)ウ、エ

▲ミスに注意

大名の3つの区分

親藩	徳川一門
譜代大名	初めからの家臣
外様大名	新しい家臣

- ① (1)①関ヶ原の戦いのころから徳川氏に従った新しい大名は外様大名なので×。
- ③外様大名の中でも、前田氏・島津氏は親藩よりも大きな石高を持っているので×。
- (3)大名が勝手に大きな城を築くことで、幕府に抵抗する拠点となることを恐れ、武家諸法度では新しく城を築くことを禁止した。ここでは「城を築くことを禁止した」ことが書いてあれば正解。
- ② (1)資料Ⅰは絵踏の様子である。役人の前で男性が左足を出して踏絵を踏んでいる様子がわかる。幕府は絵踏によってキリシタンを見つけ出していた。
- (2)資料Ⅱの踏絵には、十字架やキリスト像・聖母マリア像などが描かれている。これらはキリシタンが信仰の対象としてあがめているもので、踏めない者をキリシタンだと判断した。
- (3)徳川家康は、キリスト教勢力が幕府の支配の妨げになることを恐れ、キリスト教を禁止し、徳川家光は朱印船貿易も停止した。
- (4)禁教が進むなか、キリシタンが多かった島原(長崎県)と天草(熊本県)で起きた一揆は、島原・天草一揆である。約37000人の百姓らから15歳の天草四郎が大將に担ぎ出され、原城址に立てこもったが、幕府の大軍によってしずめられた。
- ③ (1)(2)江戸幕府は鎖国を行い貿易と海外情報を統制し、人々の出入国を禁止した。そして、海外との交流は4か所に限った。①の朝鮮との窓口はBの対馬、②のアイヌの人々とはDの松前、③のオランダ商館が置かれたのは長崎の出島、④の琉球との窓口はCの薩摩である。
- (3)(4)絵に描かれている扇形の人工島のAは出島である。平戸にあったオランダ商館は出島に移され、オランダとの貿易は出島で行われた。
- (5)Bは中国人が滞在する唐人屋敷の近くの港に出入りする清(中国)の船団で、Cは出島に出入りするオランダ船である。
- (6)アは、朝鮮から将軍が代わるとして派遣される使節は朝鮮通信使なので誤り。イは、品物を交換する比率が和人に有利であり、貿易で生活が向上するアイヌの人々はほとんどいなかったため誤り。

単元のココがポイント!

江戸幕府の海外政策をおさえよう!

- ・鎖国…キリスト教を排除。
- ・四つの窓口…貿易を統制し、海外の情報を独占するしくみを作った。

第4節 天下泰平の世の中

p.60

びたトレ1

- 1 ①兵農分離 ②名字 ③帯刀 ④五人組
⑤徳川綱吉 ⑥文治 ⑦朱子学
- 2 ⑧新田 ⑨備中鋤 ⑩千歯こき ⑪特産物
⑫佐渡

p.61

びたトレ2

- 1 (1)A百姓 B町人 (2)本百姓
(3)五人組
(4)徳川綱吉
(5)文治政治
- 2 (1)新田開発
(2)備中鋤
(3)①金 ②銀

▲ミスに注意

新しい農業

備中鋤	土地を深く耕すための道具。
千歯こき	楽に脱穀ができる道具。

書きトレ! (例) 朱子学は君臣の主従関係や父子の上下関係を大切にする学問で、武士が他の身分の人々を支配するのに適していたため。

考え方

- 1 (1)江戸幕府は社会を安定させるために、武士と百姓・町人の身分を区別するしくみを築いた。幕末の人口構成を見ると、約7%の武士が約90%の百姓と町人を支配していたことが分かる。
- (3)幕府や藩は安定した年貢収入を得る方法の1つとして五人組を作り、年貢納入に対して連帯責任を負わせた。
- (4)(5)5代将軍徳川綱吉は、文治政治を進め、君臣の主従関係や父子の上下関係を大切にする朱子学を重視した。
- 2 (2)絵に描かれているのは備中鋤で、土地を深く耕すための道具である。それまでの平鋤(先端が一枚の鋤)と異なり、先端が数本に分かれているため、作業効率が上がった。
- (3)幕府は重要な鉱山を直轄地にして、生産量を管理した。佐渡(新潟県)の金山、石見(島根県)の銀山は特に規模が大きく、江戸幕府の重要な財政源となった。

書きトレ!

17世紀後半になると幕藩体制が確立して、武力でおさえつけるやり方から、学問や礼節を重んじる政治へと転換していった。幕府は朱子学を奨励して、人々に君臣の主従関係や父子の上下関係を大切にすることを学ばせることで、幕藩体制をさらに強固なものにしようとした。ここでは「君臣の主従関係や父子の上下関係を大切にする学問」ということが書いてあれば正解。

p.62

びたトレ1

- 3 ①五街道 ②飛脚 ③西廻り ④東廻り
⑤三都 ⑥京都 ⑦蔵屋敷 ⑧株仲間
- 4 ⑨井原西鶴 ⑩近松門左衛門 ⑪松尾芭蕉
⑫浮世絵 ⑬俵屋宗達

p.63

びたトレ2

- 1 (1)五街道
(2)東海道
(3)東廻り航路
(4)蔵屋敷
- 2 (1)元禄文化
(2)A 俵屋宗達 B 尾形光琳 C 菱川師宣
(3)浮世絵
(4)松尾芭蕉

書きトレ! (例) 幕府や藩に税を納めて、独占的に営業を行う特権を得る同業者の組織。

考え方

- 1 (2)五街道のうち江戸と京都を結ぶルートは三つある。太平洋沿岸を通る東海道、群馬県と長野県の県境にある碓氷峠を通る中山道、山梨県の甲府を通る甲州道中である。
- (3)幕府は水上交通の整備を行い、増加する品物の輸送を円滑に進むようにした。東北地方の米などを太平洋経由で江戸に運ぶのは、東廻り航路で、日本海と瀬戸内海経由で大阪に行くには西廻り航路が使われた。
- (4)大阪には諸藩が蔵屋敷を置き、全国の年貢米や特産物が集まった。
- 2 (2)(3)菱川師宣は役者絵や美人画などの町人をモデルにした絵を描き、浮世絵の祖といわれた。俵屋宗達や尾形光琳らは豪華な装飾画を描いた。
- (4)俳諧では松尾芭蕉が『おくのほそ道』を出版し、町人や裕福な百姓などが親しんだ。

書きトレ! 株仲間は幕府や藩に税を納め、営業を独占できる特権を得ていた同業者の組織。室町時代に栄えた座と似た組織である。座は織田信長の楽座の政策では廃止されたが、江戸時代になると再び商工業者が独占営業をするために株仲間が作られるようになった。ここでは「幕府や藩に税を納め、営業を独占できる特権を得た」ことが書いてあれば正解。

p.64~65

びたトレ3

- ① (1)兵農分離
 (2)①武士 ②百姓 ③武士 ④町人 ⑤百姓
 (3)千歯こき
 (4)(例)一度に多くの稲を脱穀できるようになった。
- ② (1)五街道
 (2)(例)江戸を囲むように関所を置いて、幕府の中心である江戸を守るため。
 (3)a奥州道中 b東海道
 (4)c西廻り航路 d東廻り航路
 (5)①Z, 大阪 ②Y, 京都 ③X, 江戸
- ③ (1)元禄文化
 (2)イ
 (3)①エ ②ア ③イ
 (4)Aウ Bイ
 (5)(例)庶民の食事が、一日三食になった。

考え方

- ① (1)江戸幕府は社会の安定化を図るために、豊臣秀吉が築いた兵農分離の身分制度をさらに進めた。
 (2)②⑤百姓とは農業・漁業・林業などを行う人々を指し、特に農民が多かった。
 (3)資料ⅡのAを見ると、稲穂を歯のついた道具にはさんで引いている様子がわかる。これは千歯こきとよばれる道具で、一度にたくさん脱穀ができる。
 (4)「一度に多くの稲を脱穀できる」ことが書いてあれば正解。
- ② (2)江戸に直結する五街道には関所が設けられた。関所は警察の役目も果たし、不審者の出入りや武器の江戸への流入などを防いだ。
 (5)江戸時代には江戸・大阪・京都が特に発展し、三都とよばれた。「天下の台所」は大阪、「將軍のおひざもと」は江戸を表す。

- ③ (4)Aは尾形光琳による『燕子花図屏風』(右隻)、Bは菱川師宣による『見返り美人図』で、元禄文化を代表する絵画である。
 (5)18世紀になると、ひな祭りやこいのぼり、盆踊りなどが定着し、それまでの一日二食の食事が三食になっていった。

単元のココがポイント!

17~18世紀にかけての産業と文化の様子を確認しよう!
 産業…新田開発, 特産物の生産, 交通網が発達。
 文化…上方の町人による元禄文化が栄えた。

第5節 社会の変化と幕府の対策

p.66

びたトレ1

- ①②①徳川吉宗 ②享保 ③上米の制
 ④公事方御定書 ⑤問屋制家内工業
 ⑥百姓一揆 ⑦打ちこわし ⑧株仲間
 ⑨寛政
 ⑩葛飾北斎 ⑪国学 ⑫蘭学 ⑬寺子屋

p.67

びたトレ2

- ① (1)A百姓一揆 B打ちこわし
 (2)①D ②D ③C ④D
 ② (1)化政文化
 (2)葛飾北斎, 歌川(安藤)広重
 (3)伊能忠敬

書きトレ! (例)杉田玄白らがオランダ語の医学書を翻訳して『解体新書』をつくり、医学に貢献した。

考え方

- ① (2)18世紀後半に老中となった田沼意次は、株仲間の営業権を認めて、代わりに税を納めさせることで、財政の立て直しを図った。田沼が失脚すると、老中松平定信は都市にいる出稼ぎ者を村に帰して農業に専念させたり、米を蓄えさせたりする政策を行った。これらの政策は寛政の改革とよばれる。
- ② (2)浮世絵では錦絵という多色刷り(カラー)の版画が登場し、葛飾北斎や歌川(安藤)広重の風景画は、庶民の旅行ブームと相まって流行した。

(3)伊能忠敬は51歳で江戸へ出ると、西洋の測量術を身に付け、約17年かけて徒歩で全国を測量し、正確な日本地図を作成した。伊能が歩いた距離は地球一周分に相当する。

書きトレ! 杉田玄白と前野良沢は、オランダ語の医学書の正確さに驚き、和訳に取り組み、『解体新書』を出版した。「神経」「動脈」「十二指腸」などの用語を生み出した。ここでは「杉田玄白がオランダ語の医学書を訳して、『解体新書』を出版した」ことが書いてあれば正解。

p.68~69

びたトレ3

- 1 (1)①享保 ②徳川吉宗
 ③(例)大名に参勤交代を軽減する代わりに米を献上させた。
 ④公事方御定書
 (2)①× ②○ ③× ④× ⑤○
 (3)(例)大きな飢きんが起きると、百姓一揆、打ちこわしの件数が多くなる。
- 2 (1)①イ ②エ ③ア
 (2)商品作物
 (3)問屋制家内工業
- 3 (1)イ
 (2)①川柳 ②歌川広重 ③解体新書
 (3)ア (4)工

考え方

- 1 (1)①②徳川綱吉による文治政治のあと、財政の悪化がさらに進行し、1716年に8代将軍となった徳川吉宗による享保の改革が始まった。
 ③吉宗は新田開発を行うのと同時に、上米の制を実施して、大名の参勤交代を軽減する代わりに米を献上させた。
 ④吉宗は裁判の件数が増えたため、公事方御定書を制定し、裁判や刑の基準を定めた。
 (2)①田沼の政治に批判が集まり、また、天明の飢きんが起こったことなどで、百姓一揆と打ちこわしの件数が急増したので×。
 ③田沼は税収を得るために、株仲間の営業権を認めたので×。この政策によって、商工業者の賄賂が横行し、田沼は人々の批判を浴び、失脚の一因となった。
 ④グラフから、天保の飢きんでは80件をこえていることがわかるので×。

(3)グラフを見ると、天明の飢きんや天保の飢きんといった大きな飢きんが起ると、百姓一揆と打ちこわしの件数が急増していることがわかる。ここでは「大きな飢きんが起ると、百姓一揆と打ちこわしの件数が増える」ことが書いてあれば正解。

- 2 (1)18世紀になると、各地で綿花や紅花・藍などの特産物を生産して現金を得る農民が増え、幕府や藩もそれらの生産を支援した。このような作物を商品作物という。
 (3)農作物の生産者は問屋から原料や道具を借りて家内で手工業による商品を作るようになった。このような工業を問屋制家内工業という。
- 3 (1)19世紀初めになると、文化の中心が上方(京都や大阪)から江戸に移り、江戸の庶民による化政文化が栄えた。
 (3)このころ、田沼意次の政策など、幕府への批判をよんだ川柳や狂歌が流行した。「白河の清きに魚も住みかねて もとのにごりの田沼恋しき」とうたった狂歌は、厳しすぎる松平定信の改革に対して、賄賂などにごっていた田沼の政治がなつかしいという気持ちを表しており、幕府への批判が込められている。
 (4)文化・文政期は学問が発達し、本居宣長は国学を大成させた。国学は当時の社会を批判する考え方や天皇を尊ぶ考え(尊王)に結び付いていった。

単元のココがポイント!

18世紀の幕府の改革の流れをおさえよう!
 享保の改革(徳川吉宗)→田沼意次の政治→寛政の改革(松平定信)

第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第4章 近代国家の歩みと国際社会
 第1節 欧米諸国における「近代化」

p.70

びたトレ1

- 1 ①市民革命 ②ピューリタン ③名誉
 ④クロムウェル ⑤権利の章典 ⑥独立宣言
 ⑦アメリカ合衆国
- 2 ⑧基本的人権 ⑨モンテスキュー ⑩ルソー
 ⑪社会契約説 ⑫人権宣言 ⑬ナポレオン

- ◆ (1) A名誉 B権利の章典
- (2) クロムウェル
- (3) ①イギリス
- ②独立宣言
- (4) 市民革命

- ◆ (1) ①基本的人権
- ②啓蒙思想
- (2) モンテスキュー
- (3) ①フランス革命
- ②人権宣言
- ③ナポレオン

▲ミスに注意

啓蒙思想

ロック
しゃかいげいやくせつ どうち にろん
社会契約説『統治二論』

モンテスキュー
さんけんぶんりつ ほう せいしん
三権分立『法の精神』

ルソー
じんみんしゆけん しゃかいげいやくろん
人民主権『社会契約論』

書きトレ! (例) 戦乱なく革命を成功させたため。

考え方

- ◆ (1) 1688年にイギリスで起こった革命は名誉革命で、この革命により定められた権利の章典によって、国王は議会の承認がなければ法律の停止や新しい課税などができなくなった。
- (2) イギリスで最初に起こった市民革命は、ピューリタン革命で、クロムウェルの指導で王政を廃止して、共和政を実現させた。
- (3) アメリカ東部には13のイギリス植民地があった。イギリス本国がフランスとの戦争にかかる費用のために植民地に対して課税を決めたことで、植民地の人々はイギリスに対してアメリカ独立戦争を起こした。そして1776年、独立宣言を発表した。
- ◆ (1) ②フランスでは18世紀に入ると、基本的人権を尊重した社会をつくらうとする啓蒙思想が盛んになった。
- (3) 1789年、フランスで起きた市民革命はフランス革命である。啓蒙思想の影響を受けた平民は、国王や大貴族中心の政治を廃止させるために立ち上がり、人権宣言を発表した。一方、専制的な王政を続けるヨーロッパ諸国は革命が広がることを恐れ、フランスを攻撃したが、ナポレオンによって撃退された。

書きトレ! 1688年、イギリスでは議会在国王を追放し、代わりに議会を尊重する国王をオランダから迎えた。この革命は武力を用いずに成功したので、名誉革命といわれる。ここでは「武力を使わなかった」「戦乱がなかった」ことが書いてあれば正解。

- ◆ (1) ①蒸気機関 ②産業革命 ③資本主義
- ④社会主義
- ◆ (2) ⑤奴隷制 ⑥南北戦争 ⑦リンカン
- ⑧ドイツ帝国 ⑨ロシア ⑩工場
- ⑪インド大反乱 ⑫インド帝国
- ⑬モノカルチャー

- ◆ (1) ①蒸気機関 ②産業革命
- (2) 社会主義
- ◆ (1) Aウ Bイ
- (2) Aイ Bウ Cア
- (3) モノカルチャー経済

書きトレ! (例) 工場や機械を持つ資本家が労働者を雇って利益を目指す考え。

考え方

- ◆ (2) 産業革命後、労働者が過酷な労働を強いられるようになると、平等な社会を目指す社会主義の考え方が、マルクスらによって唱えられるようになった。
- ◆ (1) (2) Aは1861年から約4年続いたアメリカの南北戦争で、北部が勝利した。北部のリンカン大統領は奴隷解放宣言を出して奴隷制を廃止した。Bはプロイセン王国の首相ビスマルクがドイツを統一して、ドイツ帝国を成立させたことが書かれている。Cはイギリス植民地のインドで起きたインド大反乱を武力で抑えたイギリスが、インド帝国を成立させたことが書かれている。
- (3) モノカルチャーとは、植民地の労働力をさとうきびなどの単一の作物の生産に集中させることをいう。

書きトレ! 資本主義は、産業革命によって成立した社会のしくみである。ここでは「資本家が労働者を雇って利益を目指す」ことが書いてあれば正解。

- ◆ (1) ①× ②○ ③× ④○
- (2) 議会
- (3) 人権
- (4) フランス革命
- (5) (例) 王政を否定する革命が広がることを恐れたため。
- (6) ア

- 2 (1)イギリス
 (2)産業革命
 (3)①イ ②ア ③エ ④ウ
 (4)マルクス
 (5)イ
- 3 (1)エ
 (2)ドイツ帝国
 (3)インド大反乱
 (4)(例)単一の農産物に依存するモノカルチャー経済が定着していった。

考え方

- 1 (1)権利の章典は、イギリスの名誉革命で議会在が制定したもので③は誤り。また、名誉革命はクロムウェルの死後、王政が復活したため起きた革命なので①は誤り。
 (2)権利の章典が定められたことによって、国王は議会の承認がなければ法律の停止や新しい課税ができなくなった。このような議会政治を立憲君主政とよぶ。
 (3)(4)「人間は、生まれながらにして自由かつ平等な権利を持っている」という基本的人権を第1条に盛りこんだ宣言は、フランス革命にて発表された人権宣言である。
 (5)王政を否定して民主政治を実現させたフランスに対し、ヨーロッパ諸国は自国での革命を恐れたため、フランスを攻撃した。ここでは「王政を否定する革命が広がることを恐れた」ことが書いてあれば正解。
 (6)人権宣言では、「思想と言論の自由は、人間の最も貴重な権利の一つである」と定めている。
- 2 (1)(2)この文はイギリスの産業革命について書かれている。イギリスは世界で最初に産業革命が起こった国で、その約100年後、日本でも産業革命が起こった。
 (3)資本主義とは、工場や機械を持つ資本家が労働者を雇って利益を上げる社会のしくみである。
 (5)「児童労働者の一日」のグラフから、長時間労働の現状が読み取れる。このように労働者が人権を無視した過酷な労働を強いられるようになると、労働者を中心に平等な社会を目指す社会主義の考え方が広まりはじめた。
- 3 (1)アメリカの南北戦争では、北部のリンカン大統領が奴隷解放宣言を出し、奴隷の解放のために戦い、勝利した。

(4)欧米諸国はアジアやアフリカに進出し、単一の農産物を現地の労働者を使って栽培させた。その後、支配を受けていたアジアやアフリカ諸国では工業が発展せず、単一の農産物にたよるモノカルチャー経済が定着していった。ここでは「モノカルチャー経済が定着していった」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

- 市民革命と産業革命によって、欧米諸国がどのようになっていったのかをおさえよう!
- ・市民革命…民主主義に基づく市民社会に変わっていった。
 - ・産業革命…工業が発展し、資本主義が成立した。一方で社会主義の考え方が広まっていった。

第2節 開国と幕府の終わり

p.76 びたトレ1

- 1 ①ロシア ②間宮林蔵 ③異国船打払令
 ④蛮社の獄 ⑤アヘン戦争 ⑥南京条約
- 2 ⑦工場制手工業 ⑧薩摩 ⑨長州
 ⑩佐賀(肥前) ⑪大塩平八郎
 ⑫水野忠邦 ⑬株仲間

p.77 びたトレ2

- 1 (1)Aウ Bエ Cイ Dア
 (2)三角貿易
 (3)アヘン戦争
 (4)南京条約
- 2 (1)①大塩平八郎 ②水野忠邦
 (2)天保の改革
 (3)株仲間

📖(例)アヘン戦争で大国の清を破ったイギリスを打ち払うことが難しいと考えたため。

考え方

- 1 (1)18世紀、イギリスは清から茶(A)などを輸入し、代金を銀(B)で支払っていた。19世紀になると清に払う銀が不足したため、インドへ綿織物(C)などの工業製品を輸出し、インド産のアヘン(D)を清へ密輸することで、清の銀をインド経由でイギリスが得るようになった。

(3)アヘンは薬草であるが麻薬の一種でもあり、清はアヘンが広まることを恐れ売買を禁止した。しかし、イギリスは清を許さずアヘン戦争を起こした。

❖ (1)幕府の役人だった大塩平八郎は人々を救うために乱を起こした。元役人が乱を起こしたことについて、幕府は大きな衝撃を受けた。

(2)(3)1841年、老中の水野忠邦は天保の改革を行った。この改革で物価の上昇の原因は株仲間にあるとして、株仲間の解散を命じた。

書きたれ! アヘン戦争で大国の清がイギリスに敗れたことに大きな衝撃を受けた幕府は、イギリスを打ち払うことが危険だと考え、異国船打払令を緩めた。ここでは、「清がイギリスに敗れた」ことと、「幕府がイギリスを打ち払うことが難しい」ことが書いてあれば正解。

p.78

びたトレ1

- 3 ①ペリー ②日米和親 ③日米修好通商
④関税自主権 ⑤領事裁判権 ⑥天皇
⑦井伊直弼
4 ⑧長州 ⑨薩摩 ⑩坂本龍馬 ⑪大政奉還
⑫徳川慶喜 ⑬戊辰

p.79

びたトレ2

- ❖ (1)Aペリー B日米修好通商
(2)下田
(3)桜田門外の変
(4)尊王攘夷
❖ (1)坂本龍馬
(2)b 木戸孝允 c 西郷隆盛, 大久保利通
(3)大政奉還
(4)F → C → A → D → B → E

書きたれ! (例)日本には関税自主権がなく、安い綿製品が大量に持ち込まれたため。

考え方

❖ (3)(4)開国し貿易が始まると、天皇を尊び、外国人を追い払おうとする尊王攘夷派が幕府のやり方に反対した。そこで大老の井伊直弼は尊王攘夷派の大名家や公家を処罰し、吉田松陰らを処刑した(安政の大獄)。反発した元水戸藩士が井伊直弼を江戸城の桜田門外で暗殺した事件が桜田門外の変である。

❖ (1)幕府の考えに従っていた薩摩藩と武力で外国人を追い払おうとする長州藩とは対立していたが、坂本龍馬らの仲立ちによって薩長同盟を結び、倒幕へと動き始めた。

(4)長州藩と薩摩藩は、外国船を武力で追い払うことが難しいと判断し、薩長同盟を機に幕府を倒して新しい政権をつくる倒幕運動へと変わっていった。

書きたれ! 日米修好通商条約では日本に関税自主権がなかったため、輸入品に自由な関税を設けることができなかった。ここでは「関税自主権がなかった」ことと「安い綿製品が大量に輸入された」ことが書いてあれば正解。

p.80~81

びたトレ3

- 1 (1)三角貿易
(2)アヘン戦争
(3)南京条約
(4)①○ ②× ③○ ④×
(5)(例)大国の清がイギリスに破れたことで、異国船打払令の力で外国船を追い払うことに慎重になった。
2 (1)①ペリー ②日米和親 ③日米修好通商
(2)ア, エ
(3)(例)日本には関税自主権が無く、領事裁判権を認めるものであった。
(4)ア
3 (1)ウ
(2)大政奉還
(3)王政復古の大号令
(4)戊辰戦争
(5)工
(6)薩長同盟
(7)A才 Bア Cイ Dウ

▲ミスに注意

幕末から新政府へ

〈大政奉還〉

政権を天皇に返す。

〈王政復古の大号令〉

新政府の成立を宣言。

考え方

❖ (4)②アヘンを作らせて清に密輸させていたのはインドなので×。
④イギリスは清から茶・絹を輸入していたので×。
(5)ここでは「清がイギリスに負けた」ことと「異国船打払令で外国船を追い払うことが難しいと考えた」または「異国船打払令で外国船を追い払うことに慎重になった」ことが書いてあれば正解。

- 2 (3)関税自主権とは、自国で輸入品に自由に関税を設けることができる権利。領事裁判権とは、外国人が滞在している国で罪を犯した際、本国の領事による裁判を受ける権利をいう。
- (4)図から米、絹織物、菜種油の価格が上がっていることが読み取れる。
- 3 (1)尊王攘夷をかかげる長州藩(山口県)は、外国船を砲撃したが、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの4か国の連合艦隊から報復攻撃を受けた。
- (2)1867年、15代将軍徳川慶喜は天皇に政権を返して、新しい政権の中で幕府勢力を保とうとした。これを大政奉還という。
- (3)大政奉還後、幕府の力を完全になくすために王政復古の発令をさせた。
- (5)1863年、鹿児島がイギリスに砲撃され(薩英戦争)、武力の差を知った西郷隆盛と大久保利通は、外国を追い払うのではなく幕府を倒す方向へ向かった。
- (6)対立していた薩摩藩と長州藩は坂本龍馬らの仲立ちによって薩長同盟を結び、倒幕へと向かった。

単元のココがポイント!

開国後の江戸幕府が滅ぶまでの流れを確認しよう!
 開国(日米和親条約)→通商開始(日米修好通商条約)→人々の生活が苦しくなる→尊王攘夷の広まり→外国との交戦(武力では追い払えない)→薩長同盟→倒幕運動→大政奉還→王政復古の発令→戊辰戦争→新政府軍の勝利

第3節 明治政府による「近代化」の始まり

p.82

びたトレ1

- 1 2 ①五箇条の御誓文 ②東京 ③明治維新
 ④藩閥政治 ⑤版籍奉還 ⑥廃藩置県
 ⑦官営工場 ⑧徴兵令 ⑨地租改正 ⑩地券
 ⑪学制 ⑫文明開化 ⑬福沢諭吉 ⑭士族

p.83

びたトレ2

- 1 (1)五箇条の御誓文
 (2)版籍奉還
 (3)県令
 (4)殖産興業
 (5)満20歳以上

▲ミスに注意

幕末から新政府へ

〈版籍奉還〉
 土地や人民を天皇に返す。

〈廃藩置県〉
 藩を廃止して、府県を置く。

- 2 (1)①学制 ②文明開化
 (2)福沢諭吉
 (3)2.5%

書きトレ! (例)地券を与えられた土地の所有者に、地価の3%を現金で納めさせるしくみにしたこと。

考え方

- 1 (3)版籍奉還の後、廃藩置県が行われ、東京・大阪・京都の3府に府知事、県には県令(後の県知事)が派遣された。
- (4)殖産興業とは産業の発展によって経済力を向上させることであり、富国強兵政策の中心となった。
- 2 (2)福沢諭吉は西洋で学び、日本を西洋的な文明国にするために力を注いだ。著書の『学問のすゝめ』は「自由」や「権利」をわかりやすく伝え、大ベストセラーとなった。
- (3)地租改正後も小作人の暮らしはよくなり、各地で反対一揆が起こった。そこで政府は地租の税率を3%から2.5%に引き下げた。

書きトレ! 地租改正は収穫高によって年貢が変動することを防ぐために、地租(土地にかかる税で、地価の3%)を現金で支払うこととした。ここでは「地価の3%」を「現金で支払う」ことが書いてあれば正解。

p.84~85

びたトレ3

- 1 (1)五箇条の御誓文
 (2)明治維新
 (3)平民
 (4)①○ ②○ ③× ④×
- 2 (1)富岡製糸場
 (2)官営工場
 (3)①地券 ②X 3% Y 2.5%
 (3) (例)収穫高による税だと、不作の年の税収が少なくなるため。
 (4)徴兵令
 (5)富国強兵
- 3 (1)学制
 (2)イ、エ
 (3)福沢諭吉
 (4)①○ ②× ③× ④○

考え方

- 1 (3)新政府は江戸時代までの身分制度を廃止し、最も人口の多い百姓・町人を平民とした。

(4)③廃藩置県によって藩はすべて廃止となったので×。

④1871年の廃藩置県では開拓使(北海道)と3府302県あり, 1888年に1道3府43県の47道府県となった。

2 (1)②写真Ⅰは富岡製糸場(群馬県)で, 欧米の進んだ技術や機械を取り入れて生糸を製造する官営工場である。

(3)①写真Ⅱは地券で, 土地の所有者の氏名や地租が書かれた証書である。

②Xには「百分ノ三」と書かれているので, 1873年に定められた地租(地価の3%)である。その後, 地租の税率は引き下げられて2.5%となったので, Yは「2.5%」だと判断する。

③それまでのように税率が収穫高に左右されると, 年によって税収が変動するため, 収穫量に関係のない土地にかかる税(地租)を納めさせるようにした。ここでは「収穫高による納税だと, 不作の年の税収が少なくなる」「税収を安定させるため」ということが書いてあれば正解。

3 (2)明治時代になると大都市では, まげを切る(断髪する)人や洋服を着て靴を履く人が増えていったのでAは×。また, 暦は太陽暦が使われ, 1日を24時間, 1週間を7日としたのでウは×。

(4)②全国で一揆が起こっていることが読み取れるので×。

③最も多く起こった一揆は地租改正に反対する一揆なので×。

単元のココがポイント!

明治新政府の諸改革を整理しよう!

- ・中央集権国家づくり
- ・版籍奉還, 廃藩置県, 解放令
- ・富国強兵政策
- 殖産興業, 徴兵令, 地租改正, 学制

第4節 近代国家への歩み

p.86

びたトレ1

- 1 ①岩倉具視 ②大久保利通 ③日清修好条規
④西郷隆盛 ⑤征韓論 ⑥日朝修好条規
⑦樺太・千島交換 ⑧樺太島
- 2 ⑨琉球藩 ⑩沖繩県 ⑪北海道 ⑫屯田兵

p.87

びたトレ2

- 1 (1)岩倉使節団
(2)日朝修好条規
(3)①樺太・千島交換条約 ②千島列島
③樺太島
- 2 (1)①沖繩県 ②地租改正 ③北海道
(2)屯田兵
(3)イ

書きトレ! (例)西郷隆盛と板垣退助は征韓論を唱えたが, 大久保利通らが反対したため。

考え方

- 1 (1)新政府は1871年, 岩倉具視を代表に木戸孝允・大久保利通・伊藤博文ら約50名の使節団を約2年間欧米に派遣した。これを岩倉使節団という。
(3)1875年, 日本はロシアと樺太・千島交換条約を結び, 樺太島をロシア領とする代わりに占守島以南・得撫島以北の千島列島を日本領とした。
- 2 (2)蝦夷地は1869年に北海道となり, 開拓のために全国から屯田兵が集められた。
(3)新政府は琉球と北海道を中央政府の統治下に置くため, 日本化を進め, 琉球やアイヌの人々の文化や風習を無視した政策を行った。

書きトレ! 西郷隆盛と板垣退助らは, 征韓論を唱えたが, 欧米から帰国した大久保利通らは国内の整備が先だとして征韓論を抑えた。そのため, 西郷と板垣は政府を去った。ここでは「西郷隆盛と板垣退助が征韓論を唱えた」「大久保利通が征韓論に反対した」ことが書いてあれば正解。

p.88

びたトレ1

- 3 ①民撰議院設立建白書 ②自由民権運動
③西南戦争 ④国会期成同盟 ⑤自由党
⑥立憲改進黨 ⑦秩父事件
- 4 ⑧ドイツ ⑨内閣制度 ⑩大日本帝国憲法
⑪主権 ⑫貴族院 ⑬15

p.89

びたトレ2

- 1 (1)A板垣退助 B西郷隆盛
(2)自由民権運動
(3)工
(4)(例)武力による反乱はなくなった。
(5)立憲改進黨

- ◆ (1)内閣制度
- (2)天皇
- (3)帝国議会
- (4)ウ

書きトレ! (例)天皇に多くの権限を持たせるには、君主の権力が強いドイツの憲法に学ぶとよいと考えたため。

- 考え方**
- ◆ (1) (2)(3)(4)政府を去った板垣退助は、民撰議院設立建白書を政府に提出して、国会開設を要求した。一方、西郷隆盛のもとには政府に不満を持つ士族が集まり、武力で政府に抵抗した(西南戦争)。西郷らが徴兵令によって組織された政府軍に敗れると、言論による自由民権運動が活発になっていった。
 - ◆ (1) 1885年、伊藤博文は憲法制定後に政治を動かすしくみとして内閣制度を作り、自らが初代内閣総理大臣(首相)になった。
 - (3) 現在の国会は、帝国議会とよばれた。
 - (4) 帝国議会は貴族院と衆議院の二院制で、貴族院は皇族・華族、天皇から任命された議員からなり、衆議院は選挙によって選ばれた議員からなっていた。有権者は直接国税15円以上納める25歳以上の男性で、これは国民の約1.1%に過ぎなかった。

書きトレ! 伊藤博文は、皇帝に権力が集中したドイツ憲法が日本に適していると考えた。ここでは「天皇に多くの権限を持たせるために、君主の権力が強いドイツの憲法に学んだ」ことが書いてあれば正解。

p.90~91

びたトレ3

- ① (1)日清修好条規
- (2)①征韓論 ②ア、エ ③江華島
- ④日朝修好条規
- (3)竹島
- (4)①ロシア ②樺太・千島交換条約
- (5)B
- ② (1)琉球藩 ②沖縄県 ③北海道
- (2)屯田兵
- (3)①○ ②× ③○ ④×
- ③ (1)ア
- (2)西南戦争
- (3)ドイツ(プロイセン)
- (4)内閣制度
- (5)(例)国会開設を要求した。

- (6)自由党
- (7)立憲改進党
- (8)A 西郷隆盛 B 伊藤博文 C 板垣退助
- D 大隈重信

考え方

- ① (1) Aは清で、日本は1871年、対等な条約である日清修好条規を結んだ。
- (2) ①② Bは朝鮮で、政府では西郷隆盛と板垣退助らが武力に訴えてでも朝鮮に開国を迫ろうとする征韓論を唱えた。
- ③④ Xは江華島で、江華島事件が起きた場所である。この事件を口実に日本は朝鮮にとって不平等な日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させた。
- (3) Yは竹島で、1905年、島根県に編入された。現在、韓国が不法に占拠している。
- (4) Zは日本とロシアの国境で、樺太・千島交換条約を結び、樺太島をロシア領とする代わりに占守島以南・得撫島以北の千島列島を日本領とした。
- ② (2) 蝦夷地は1869年に北海道となり、開拓のために全国から屯田兵が集められた。
- (3) ②政府は琉球とアイヌの人々の日本化を強制的に進めたので×。
- ④政府は琉球に対して地租改正を実施したので×。
- ③ (5) 大久保利通の専制政治に対して、国民が選んだ議員が作る国会を開くことを要求した。

単元のココがポイント!

国会が開かれるまでの流れをおさえよう!
 民撰議院設立建白書の提出→自由民権運動→(西南戦争の失敗)→自由民権運動の高まり→国会開設の勅諭→内閣制度→憲法発布→国会(帝国議会)が開かれる

第5節 帝国主義と日本

p.92

びたトレ1

- ① (1)帝国 ②列強 ③鹿鳴館 ④欧化政策
- ⑤ノルマントン号 ⑥陸奥宗光 ⑦脱亜論
- ⑧甲午農民 ⑨日清 ⑩下関条約
- ⑪三国干渉 ⑫台湾総督府 ⑬立憲政友会

p.93

びたトレ2

- ◆ (1)陸奥宗光 (2)領事裁判権
- (3)欧化政策

- 2 (1)日清戦争
 (2)A日清講和(下関) B遼東
 (3)三国干渉 (4)立憲政友会

書きトレ! (例) 船の沈没に際し、日本の乗客を助けな
 かったイギリス人船長を、日本の法律で裁
 くことができなかつたため。

考え方

- 1 (1)(2)写真の人物は外務大臣の陸奥宗光である。
 イギリスとの交渉で領事裁判権の廃止に成
 功し、他の国々とも条約改正を行った。
 (3)欧米諸国に日本の文化水準を伝えるために
 鹿鳴館で舞踏会などを開いたが、欧米から
 は「さるまね」といわれることもあった。
- 2 (1)(2)朝鮮に進出したい日本にとって、清に朝
 鮮の独立を認めさせることは大きな関心事
 だった。下関条約で清に朝鮮の独立を認め
 させ、遼東半島・台湾などの領土と多額の
 賠償金を得た日本は、大陸進出の足がかり
 をつかんだ。
 (3)遼東半島には不凍港(冬でも航行可能な港)
 があり、不凍港を手に入れたいロシアは遼
 東半島が日本の領土になることを避けた
 かった。このような背景から三国干渉が行
 われた。

書きトレ! 日本は外国に対し領事裁判権を認めていた
 ため、ノルマントン号船長を日本の法律で
 裁くことができなかつた。事件のニュース
 が報道されると、領事裁判権の廃止を求め
 る世論が高まった。ここでは「船長を日本
 の法律で裁くことができなかつた」ことが
 書いてあれば正解。

- 2 (1)①ポーツマス
 ②中華民国
 (2)伊藤博文
 (3)三民主義

書きトレ! (例) 日英同盟によって、列強の中で大きな
 力のあるイギリスが後ろ盾になったから。

考え方

- 1 (1)(2)キリスト教徒の内村鑑三や、歌人の与謝
 野晶子らは日露戦争に反対したが、政府は
 戦争を決行した。
 (4)日露戦争の講和条約をポーツマス条約とい
 う。多くの死傷者を出し、多額の戦費を使っ
 たにもかかわらず賠償金を得られなかつた
 ため、日比谷焼き打ち事件などの暴動が起
 こった。
 (5)日露戦争によって日本の国際的地位が上が
 り、1911年、小村寿太郎外相は欧米との関
 税自主権回復に成功し、条約改正がすべて
 達成された。

- 2 (2)日露戦争が終わると日本は韓国を保護国と
 し、伊藤博文を韓国統監として派遣した。
 (3)孫文は亡命先の東京で清を倒すための運動
 を進め、三民主義(民族の独立、民主政の
 実現、国民生活の安定)を唱えた。

書きトレ! 三国干渉の際、日本は大国ロシアと戦うだ
 けの力がなく考え、ロシアの要求を受け
 入れたが、ロシアと敵対するイギリスと日
 英同盟を結んだことで、戦争を決意した。
 ここでは「日英同盟によって、イギリスが
 後ろ盾になった」ことが書いてあれば正解。

p.96~97 びたトレ3

- 1 (1)(日本) B (ロシア) A (清) C
 (朝鮮) D
 (2)日清戦争
 (3)①下関条約 ② a
 (4)三国干渉
 (5)(例) 日本にはロシアなどと軍事的に対抗す
 る力が無かつたため。
 (6)ア、ウ
- 2 (1)義和団
 (2)イ
 (3)日本海海戦
 (4)(例) 人々は負担に苦しみながら戦争に協力
 したが、賠償金が得られなかつたため。
 (5)小村寿太郎 (6)い

p.94 びたトレ1

- 3 ①義和団 ② 8 ③満州 ④日英
 ⑤日露戦争 ⑥ポーツマス条約
 ⑦小村寿太郎 ⑧関税自主権
- 4 ⑨韓国併合 ⑩孫文 ⑪三民主義
 ⑫辛亥革命
 ⑬中華民国

p.95 びたトレ2

- 1 (1)内村鑑三
 (2)与謝野晶子
 (3)義和団事件
 (4)ポーツマス条約
 (5)小村寿太郎

▲ミスに注意

2つの戦争の発端

〈日清戦争〉甲午農民戦争

〈日露戦争〉義和団事件

- 3 (1)伊藤博文 (2)工 (3)韓国併合
 (4)①孫文 ②ア (5)①中華民国 ②袁世凱

考え方

- 1 (1)②絵はフランス人画家のピゴールが日清戦争の情勢を描いた風刺画である。日本と清が韓国と書かれた魚を釣る様子をロシアが橋の上からながめている。
 (3)②遼東半島は渤海に突き出た半島で、軍事上の要所である。
 (5)三国干渉はロシア・ドイツ・フランスからの要求であり、日本はこれらの国と対等に戦える軍事力がないため、要求を受け入れた。
 (6)清は列強の進出によって分割された。日本も台湾に近い福州を勢力範囲とした。
 2 (3)日露戦争では両国とも戦争継続が厳しくなるなか、東郷平八郎が指揮する海軍がバルチック艦隊を日本海海戦で破った。
 (4)多くの死傷者を出し、多額の戦費を使ったにもかかわらず、賠償金を得られなかったことが書いてあれば正解。
 (6)日英同盟は義和団事件のあと、日露戦争開戦の前に結ばれたので、いが正解。
 3 (1)②韓国統監として派遣された伊藤博文は、日本の支配に対する抵抗運動が激しくなるなか、暗殺された。
 (4)孫文は亡命先の東京で清を倒すための運動を進め、三民主義(民族の独立、民主政の実現、国民生活の安定)を唱えた。
 (5)孫文が建てた中華民国は、その後の内戦を経て、現在は台湾に政府を置いている。

単元のココがポイント!

2つの戦争で日本が国際的地位を向上させ、列強に仲間入りしたことをおさえよう!
 →国際的に認められることで、条約改正を達成した。

第6節 アジアの強国の光と影

p.98

びたトレ1

- 1 2 ①繊維 ②綿糸 ③生糸 ④八幡製鉄所
 ⑤財閥 ⑥小作人 ⑦社会民主 ⑧大逆事件
 ⑨田中正造
 3 ⑩横山大観 ⑪黒田清輝 ⑫夏目漱石
 ⑬森鷗外 ⑭北里柴三郎

p.99

びたトレ2

- 1 (1)八幡製鉄所
 (2)ウ
 (3)財閥
 (4)社会民主党
 (5)大逆事件
 (6)田中正造
 2 (1)①工 ②ア
 (2)夏目漱石
 (3)野口英世

書きトレ! (例)低賃金で長時間の労働といった過酷な労働条件で働くことを強いられていた。

考え方

- 1 (1)八幡製鉄所(福岡県)は、日清戦争で得た賠償金で造られた官営工場で、1901年から鉄鋼の生産を始めた。
 (2)産業革命後、機械による生糸生産が増加し、世界最大の生糸輸出国になった。
 (4)社会民主党は初の社会主義政党で、政府は社会主義運動に対して取り締まりを行った。
 (5)政府は社会主義の考えが広まることを恐れ、天皇暗殺計画の容疑ということで、無関係な社会主義者を逮捕、処刑した。
 2 (1)イの高村光雲は彫刻家、ウの高橋由一は画家で欧米の表現手法を日本に広めた。

書きトレ! 日本の工業の発展の裏には、安い賃金で長時間働かされる労働者の問題があった。政府は工場法を定めて、労働時間や労働年齢などに規制をかけたが、十分ではなかった。ここでは「過酷な労働条件で働かされていた」ことが書いてあれば正解。

p.100~101

びたトレ3

- 1 (1)Aウ Bイ
 (2)①× ②○ ③○ ④×
 (3)八幡製鉄所
 (4)財閥
 2 (1)(例)列強の仲間入りをした
 (2)①工 ②イ
 (3)ア, 工
 (4)田中正造
 3 (1)イ
 (2)A高村光雲 B高橋由一 C黒田清輝
 (3)①口語体 ②石川啄木 ③森鷗外
 (4)①標準語 ②B工 Cア Dイ

考え方

- ① (2)①日清戦争までは軽工業のほうが盛んだったので×。
④日露戦争以後も、軽工業は伸びているので×。
- ② (1)日清・日露戦争を通じて、日本は世界に認められたことから、「列強の仲間になった」ことが書いてあれば正解。
(3)政府は社会主義は国の発展の妨げになるとして取り締まったので、イ・ウは誤り。
- ③ (1)明治時代になると、欧米文化を取り入れる動きが活発となり、絵画においても欧米の最新の表現方法を学び広める動きがあった。
(4)①明治時代初期は、地方ごとに言葉にばらつきがあったため、国民の意思疎通を目的に、教科書で「標準語」が教えられた。

単元のココがポイント!

日本の産業革命についておさえよう!
 産業革命…軽工業から重工業へ→産業の発達→財閥の誕生→工業の発展に伴って社会問題の発生

第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第5章 二度の世界大戦と日本
 第1節 第一次世界大戦と民族独立の動き

p.102

びたトレ1

- ① ①三国同盟 ②三国協商 ③バルカン
④火薬庫 ⑤サラエボ ⑥総力
- ② ⑦青島 ⑧二十一か条の要求 ⑨ソビエト
⑩ロシア革命 ⑪レーニン ⑫シベリア出兵
⑬ソビエト社会主義共和国連邦

p.103

びたトレ2

- ① (1)バルカン半島
(2)ア
(3)ウ
(4)戦車
- ② (1)二十一か条の要求
(2)ドイツ
(3)レーニン

書きトレ! (例) 日本は連合国側のイギリスと日英同盟を結んでいたため、連合国側として参戦した。

考え方

- ① (1)バルカン半島には、スラブ民族のロシアとゲルマン民族のオーストリアが進出し対立していた。
(3)サラエボでセルビアの青年にオーストリア皇太子夫妻が暗殺されると、オーストリアは同じゲルマン民族のドイツに支援をたのみ、第一次世界大戦へと発展した。
- ② (1)日本はロシア・イギリス・フランスなどとともに連合国側として参戦し、中国に二十一か条の要求を示し、主要な要求を認めさせた。
(2)日本はヨーロッパ諸国がヨーロッパで戦っている間に、中国のドイツ拠点である山東省の青島などを占領した。

書きトレ! 連合国とは三国協商側の国々(イギリス・フランス・ロシア)を指す。日本はイギリスと日英同盟を結んでいたため、連合国側として参戦した。ここでは「連合国のイギリスと日英同盟を結んでいた」ことが書いてあれば正解。

p.104

びたトレ1

- ③ ①ベルサイユ ②民族自決 ③国際連盟
④アメリカ ⑤ソ連 ⑥ワイマール
- ④ ⑦三・一独立 ⑧五・四
⑨ガンディー ⑩ワシントン ⑪日英同盟
⑫不戦 ⑬海軍軍縮

p.105

びたトレ2

- ① (1)ベルサイユ条約
(2)①ウィルソン ②国際連盟 ③イ
- ② (1)①朝鮮 ②日本
(2)五・四運動
(3)ガンディー
(4)ワシントン会議
(5)不戦条約

書きトレ! (例) ウィルソンがパリ講和会議で民族自決の考え方を世界に発信したため。

考え方

- ① (2)②③アメリカのウィルソン大統領の提案で国際連盟が設立され、イギリス・フランス・イタリア・日本が常任理事国となった。アメリカは国内議会の反対で国際連盟に参加しなかった。

- ◆ (4)ワシントン会議では、日英同盟が廃棄されただけではなく、戦艦などの保有量が制限され、日本が持つ中国の利権も中国に返還され、日本の軍部の不満が高まった。

書きトレ! アメリカのウィルソン大統領が唱えた民族自決の考え方は、列強に支配されている国に影響を与え、中国やインドでは民族独立運動が盛んになっていった。ここでは「民族自決の考え方を世界に発信した」ことが書いてあれば正解。

p.106~107

びたトレ3

- 1 (1)Aロシア Bドイツ Cイタリア
 (2)X三国協商 Y三国同盟
 (3)日英同盟
 (4)ア, ウ, オ
 (5)火薬庫
- 2 (1)ベルサイユ条約
 (2)ウィルソン
 (3)①国際連盟 ②ア, エ, オ
 (4)ワイマール憲法
 (5)(例)アジア・アフリカの国々が、植民地から独立する動きを活発にさせた。
- 3 (1)A三・一独立運動 Bロンドン
 (2)①インド ②イギリス ③イ
 (3)①エ ②イ ③カ
 (4)ウ
 (5)不戦条約

考え方

- 1 (1)Bはオーストリアと同盟を結んでいるのでドイツ、Aはドイツ・オーストリアと対立しているのでロシア、Cは当初三国同盟の一員だったが、大戦中にオーストリアと領土をめぐる対立して連合国側になったイタリアである。
 (4)日本は連合国側として参戦したのでイは誤り。戦車や毒ガスなどの最新兵器が使われたのでエは誤り。ロシアでは革命が起こり、反戦運動が起こったのでカは誤り。
- 2 (3)②国際連盟にはアメリカ・ドイツ・ソ連が参加しなかったため、強い力を持てなかった。
 (4)ワイマール憲法では、国民主権や国民が人間らしく生きる権利(社会権)などが定められ、当時世界で最も民主的な憲法だった。

- (5)民族自決の考えは、列強に支配されている国に影響を与え、アジア・アフリカ地域では独立運動が盛んになっていったことが書いてあれば正解。

- 3 (2)インドのガンディーは、イギリス支配から逃れるために、非暴力・不服従の抵抗運動を行った。
 (4)ワシントン会議では、国際協調が確認され、戦艦の保有量も制限された。そのため、日本が独自に海外進出することも困難になったのでウは誤り。

単元のココがポイント!

第一次世界大戦を通して日本が世界とどのような結び付きを持ったかをおさえよう!

第一次世界大戦で連合国側として参戦→勝利→ベルサイユ条約→国際連盟で常任理事国になる→ワシントン会議→国際協調

第2節 高まるデモクラシーの意識

p.108

びたトレ1

- 1 ①犬養毅 ②護憲運動 ③吉野作造
 ④重工業 ⑤米騒動 ⑥原敬
- 2 ⑦男子普通選挙 ⑧治安維持法
 ⑨大正デモクラシー ⑩平塚らいてう
 ⑪全国水平社
 ⑫芥川龍之介

p.109

びたトレ2

- ◆ (1)護憲運動
 (2)民本主義
 (3)政党内閣
 (4)原敬
- ◆ (1)ア
 (2)治安維持法
- ◆ (1)芥川龍之介
 (2)柳田国男

書きトレ! (例)輸出額が輸入額を上回っていて、貿易収支が黒字だった。

考え方

- ◆ (1)藩閥の勢力が強く、国民の意思が政治に反映されない内閣が成立したため、護憲運動が起こった。

(3)(4)原敬は、多くの大臣を立憲政友会の党員から任命し、本格的な政党内閣を作った。

- ◆ (1)1925年の普通選挙法の制定で税金の制限が廃止されたが、選挙権は25歳以上の男性に与えられ、女性には与えられなかった。
- (2)普通選挙法制定で有権者が増えると、社会主義者などの政治活動も行えるようになるため、治安維持法を成立させて社会主義者などを取り締まった。

書きトレ! 第一次世界大戦中は貿易収支が黒字だったことを読み取る。「輸出額が輸入額を上回っていた」ことが書いてあれば正解。

p.110~111

びたトレ3

- 1 (1)①ウ ②尾崎行雄 ③吉野作造
④天皇機関説
(2)米騒動
(3)政党内閣
(4)①(例)25歳以上のすべての男性。 ②工
③(例)社会主義者など、国の政治に不満を持つ者が選挙に参加することを防ぐため。
(5)い
- 2 (1)成金
(2)①平塚らいてう ②労働争議
③全国水平社
- 3 (1)①× ②○ ③× ④○ ⑤×
(2)①柳田国男 ②芥川龍之介 ③小林多喜二
④山田耕祚 ⑤竹久夢二

考え方

- 1 (1)②護憲運動の中心となったのは、立憲国民党の犬養毅と、立憲政友会の尾崎行雄らだった。
- ③吉野作造は民本主義を唱え、政党政治を理論面で支えた。
- (4)②図のウは1919年の選挙法改正で、直接国税3円以上という制限があったが、工の1925年には制限がなくなり、有権者も全人口の19.8%まで増加した。
- ③男子普通選挙の実現で、「社会主義者など、国の政治に不満を持つ者が選挙に参加することを防ぐ必要がある」ことが書いてあれば正解。
- (5)原敬内閣のあと、再び政党を無視した内閣が成立したため、2度目の護憲運動が起こった。

- 2 (1)絵の男性はお札に火をつけて明かりにしている。このように急にお金持ちになった者を成金とよんだ。
- 3 (1)③大正時代には、欧米の様式を取り入れた文化住宅が広まったので×。
⑤テレビの本放送が始まったのは1950年代なので×。大正時代にはラジオ放送が始まった。

単元のココがポイント!

護憲運動が始まり政党内閣が成立した流れをおさえよう!
護憲運動→原敬の政党内閣→護憲運動(2度目)→加藤高明内閣(男子普通選挙の実現)

第3節 戦争に向かう世論

p.112

びたトレ1

- 1 ①株価 ②世界恐慌 ③金融 ④昭和
⑤浜口雄幸
- 2 ⑥ニューディール(新規まき直し)政策
⑦ブロック経済 ⑧五か年計画
⑨ファシスト党 ⑩ナチ党 ⑪ファシズム

p.113

びたトレ2

- 1 (1)世界恐慌 (2)昭和恐慌
- 2 (1)Aイ、エ Bア Cエ
(2)ニューディール(新規まき直し)政策
(3)ヒトラー

書きトレ! (例)五か年計画とよばれる計画経済によって、工業や農業の生産を進めたから。

考え方

- 1 (1)(2)1929年にアメリカで始まった世界恐慌によって、各国の失業者は急速に増加していった。世界恐慌は日本の経済にも打撃を与え、昭和恐慌が起こった。
- 2 (1)世界恐慌に対し、アメリカは公共事業などをおこすニューディール政策を実施。イギリスやフランス、アメリカでは、植民地などとの閉鎖的な貿易を行うブロック経済を実施。植民地を持たないイタリアはエチオピアを侵略することで経済の立て直しを図った。
- (3)ドイツのヒトラーは公共事業をおこすと同時に、独裁的な政治体制を築いた。

書きトレ! ソ連は五か年計画を実施したため、世界恐慌の影響をほとんど受けなかった。ここでは「五か年計画を実施した」ことが書いてあれば正解。

p.114

びたトレ1

- 3 ① 蔣介石 ② 満州事変 ③ 満州国
④ 五・一五事件 ⑤ 二・二六事件
- 4 ⑥ 日中戦争 ⑦ 毛沢東 ⑧ 抗日民族統一戦線
⑨ 国家総動員法 ⑩ 大政翼賛会

(①蔣介石はチャンチェシー, ⑦毛沢東はマオツォトンとも読みます。)

p.115

びたトレ2

- 1 (1) 南満州鉄道
(2) 満州国
(3) 満州事変
(4) 五・一五事件
- 2 (1) 日中戦争
(2) 国家総動員法
(3) イ, ウ

書きトレ! (例) 国際連盟が満州国を承認せず、日本に軍隊の引き揚げを勧告したため。

考え方

- 1 (1) 南満州鉄道は日露戦争後のポーツマス条約でロシアから譲渡された鉄道で、満州開拓の重要な路線である。
(2)(3) 満州事変で満州を占領した日本は、満州国を建国し、本格的に大陸進出を進めた。
- 2 (2) 看板には「日本人ならぜいたくは出来ない苦だ」と書かれている。国家総動員法によって、国民の総力を戦争に向けようとした。

書きトレ! 国際連盟は満州事変について調査し、日本が満州を侵略したと見なし、満州国を承認せず軍隊の引き揚げを勧告したため、日本は国際連盟を脱退した。ここでは「満州国を承認しない」「軍隊の引き揚げを勧告した」ことが書いてあれば正解。

p.116~117

びたトレ3

- 1 (1) 世界恐慌
(2) ① ローゼンベルグ
② (例) テネシー川の総合開発などで公共事業をおこして、失業者を救済した。
③ ニューディール(新規まき直し)政策
- (3) ① ブロック経済 ② ア, ウ
(4) ① ソ連

② (例) 五か年計画とよばれる計画経済を進めたため。

- (5) ヒトラー
- 2 (1) A 満州事変 B 日中戦争
(2) 犬養毅
(3) 二・二六事件
(4) ① 国際連盟 ② ウ
- 3 (1) エ (2) 南京事件
(3) ①○ ②× ③× ④○

考え方

- 1 (2) ②「公共事業」という言葉を使うので、テネシー川の総合開発について書くようにする。
(3) ② 日本やイタリア・ドイツには植民地が少ないため、ブロック経済が行えなかった。そのため、他国への侵略で不景気から抜け出そうとした。
(4) ② ソ連は「五か年計画とよばれる計画経済を進めた」ことが書いてあれば正解。
(5) ドイツのヒトラーとイタリアのムッソリーニは、世論を味方に自由主義を批判して独裁的な政治体制を敷いた。これをファシズムという。
- 2 (2)(3) 1932年、犬養毅首相が暗殺された事件は五・一五事件で、1936年に首相官邸などが占拠された事件は二・二六事件である。
(4) ② 記事では、国際連盟総会で日本以外の国が満州国を認めず、日本軍の引き揚げを要求したことを伝えている。日本は国際連盟脱退によって、国際的に孤立していった。
- 3 (2) 日中戦争で日本軍は南京を占領し、多くの民間人を殺害した。これを南京事件という。

単元のココがポイント!

満州事変から日中戦争にいたる流れをおさえよう!
満州事変→満州国建国→国際連盟脱退→日中戦争

第4節 第二次世界大戦の惨禍

p.118

びたトレ1

- 1 2 ① ヒトラー ② 独ソ不可侵条約
③ 日独伊三国同盟 ④ 日ソ中立条約
⑤ 太平洋戦争 ⑥ 皇民化
- 3 4 ⑦ ミッドウェー ⑧ 学徒出陣 ⑨ 学童疎開
⑩ ムッソリーニ ⑪ 原子爆弾(原爆)
⑫ ポツダム宣言

- ◆ 1 (1)Xイ Yエ Zア
(2)イ
(3)太平洋戦争(アジア・太平洋戦争)
- ◆ 2 (1)①ミッドウェー ②原子爆弾(原爆)
③ポツダム宣言
(2)勤労働員
(3)学童疎開

書きトレ! (例) 広島に原子爆弾が投下されると、ソ連が日ソ中立条約を破って日本に宣戦布告したため、ポツダム宣言を受け入れて降伏した。

- 考え方**
- ◆ 1 (2) ABCDとは国名の頭文字で、アメリカ合衆国(America)、イギリス(Britain)、中国(China)、オランダ(Dutch)の4か国を示す。
 - ◆ 2 (3) 勤労働員や学童疎開の他にも、大学生が徴兵される学徒出陣が行われた。

書きトレ! 1942年6月のミッドウェー海戦での敗北以降、戦局は悪化していった。空襲や沖縄戦、広島に原子爆弾の被害を受けても降伏しない日本に対し、ソ連が日ソ中立条約を破って宣戦布告すると、日本はポツダム宣言を受け入れて降伏した。

- ◆ 1 (1) A日独伊三国同盟 Bミッドウェー
(2) ①ヒトラー ②第二次世界大戦
(3) あソ連 いドイツ うイタリア
(4) 日ソ中立条約
(5) 太平洋戦争(アジア・太平洋戦争)
(6) イ→エ→ア→ウ
- ◆ 2 (1) ウ
(2) ①○ ②× ③× ④○
(3) 皇民化政策 (4) 大東亜共栄圏
(5) (例) 国民の戦意を高めるため。
- ◆ 3 (1) ①イタリア ②ドイツ
(2) ①ヤルタ協定 ②エ
(3) ①中国 ②ポツダム宣言 ③イ

考え方

◆ 1 (3) (4) あは、日本と日ソ中立条約を結んだソ連。いは、ソ連と独ソ不可侵条約を結んだドイツ。うは、日本・ドイツと日独伊三国同盟を結んだイタリアである。

(5) 1941年12月8日、日本軍はイギリス領のマレー半島に上陸し、ハワイの真珠湾攻撃を同時に進め、アメリカ・イギリスに宣戦布告して太平洋戦争が始まった。

- ◆ 2 (1) 写真は女学生が工場で働く様子。戦時中は中学生や女学生が勉強を中断して、軍需工場で働くようになった。
- (2) ②日本が占領した中国や朝鮮の学校では「国語」として日本語が教えられたので×。
③日本軍は植民地からも強制的に徴兵したので×。
- (4) 日本の「大東亜共栄圏」の建設には、当初アジア諸国も期待していた。
- ◆ 3 (2) 連合国側はヤルタ協定を結び、ソ連の対日参戦を決めた。
- (3) 1945年7月、アメリカ・イギリス・中国(国民政府)の名前で日本の無条件降伏を促すポツダム宣言を出した。

単元のココがポイント!

日本が降伏するまでの流れをおさえよう!
日ソ中立条約→ABCD包囲網・日米交渉→太平洋戦争→東京大空襲・沖縄戦・広島原子爆弾投下→ソ連の参戦→ポツダム宣言(無条件降伏)

第1節 敗戦から立ち直る日本

- ◆ 1 ①マッカーサー ②連合軍総司令部
③シベリア ④財閥解体 ⑤農地改革
⑥日本国憲法 ⑦平和主義 ⑧教育基本法
- ◆ 3 ⑨国際連合 ⑩冷戦 ⑪中華人民共和国
⑫朝鮮戦争 ⑬自衛隊

- ◆ 1 (1) マッカーサー
(2) ①ウ ②エ ③ア
(3) 日本国憲法 (4) 教育基本法
- ◆ 2 (1) 国際連合
(2) アメリカ(アメリカ合衆国)、ソ連(ソビエト社会主義共和国連邦)
(3) 冷戦 (4) ベルリンの壁

書きトレ! (例) 自分の土地で耕作する自作農になった。

- ① (2)①1945年の普通選挙法改正で初めて女子に選挙権が与えられ、国民の48.7%が有権者となった。
- ②国と結び付いて産業や経済を独占してきた財閥は、経済の民主化に適さないため解体された。
- (4)それまでの教育勅語は失効し、新たに民主的な教育を理念とする教育基本法が制定された。
- ② (1)(2)(3)国際連合が設立されたが、資本主義のアメリカ合衆国と社会主義のソ連が対立し、戦火を交えない冷たい戦争(冷戦)が始まった。

書きたれ! 農地改革によって、政府が地主の農地を買い上げて小作人に売ったことで自作農が増えた。ここでは「自作農になった」ことが書いてあれば正解。

p.124~125 **びたトレ3**

- ① (1)アメリカ合衆国(アメリカ)
 (2)①GHQ ②マッカーサー ③昭和天皇
 (3)①軍隊 ②東京裁判
 (4)①シベリア ②中国残留日本人孤児
- ② (1)(例)日本国および国民統合の象徴とされた。
 (2)(例)農地改革によって、自作地が増えたとともに、自作農も増加した。
 (3)(例)20歳以上の男女に与えられた。
- ③ (1)国際連合(国連)
 (2)(例)第二次世界大戦の戦勝国である。
 (3)①冷戦 ②A
 (4)①朝鮮戦争 ②C朝鮮民主主義人民共和国
 D大韓民国 ③北緯38度 ④警察予備隊
 (5)ベルリンの壁

- ① (3)②極東国際軍事裁判を東京裁判とよぶ。戦争を指導した軍人や政治家が逮捕され、裁判で裁かれた。
- ② (1)「象徴」が書いてあれば正解。
 (2)「農地改革によって自作地、自作農が増えた」ことが書いてあれば正解。
 (3)「20歳以上の男女」が書いてあれば正解。
- ③ (2)第二次世界大戦の「戦勝国」だと書いてあれば正解。
 (3)②資本主義はアメリカを中心とした国々なのでAが正解。

- (4)③アメリカとソ連によって、朝鮮半島は北緯38度で分断され、現在まで継続している。
 ④警察予備隊とは、のちの自衛隊である。

単元のココがポイント!

GHQによる日本の民主化政策の内容を確認しよう!
 戦後処理…軍隊の解散、東京裁判
 経済の民主化…財閥解体、農地改革
 法整備…日本国憲法、男女普通選挙、教育基本法

第2節 世界の多極化と日本の成長

p.126 **びたトレ1**

- ① ①吉田茂 ②サンフランシスコ平和条約
 ③日米安全保障 ④日ソ共同宣言
 ⑤55年体制 ⑥安保闘争
 ⑦アジア・アフリカ会議 ⑧アフリカの年
- ② ⑨ベトナム戦争 ⑩佐藤栄作 ⑪非核三原則
 ⑫日韓基本 ⑬日中共同声明
 ⑭日中平和友好条約

p.127 **びたトレ2**

- ① (1)サンフランシスコ平和条約
 (2)吉田茂
 (3)日米安全保障条約(安保条約)
 (4)安保闘争
 (5)日ソ共同宣言
- ② (1)Aベトナム B沖縄
 (2)日韓基本条約 (3)日中共同声明

書きたれ! (例)第二次世界大戦以前に大国の植民地だった国々。

- ① (3)日本はサンフランシスコ平和条約で独立を回復すると、アメリカと日米安全保障条約を結び、完全に資本主義陣営の一員となった。
 (5)日本は、サンフランシスコ平和条約に調印しなかったソ連と日ソ共同宣言に調印すると、ソ連の後押しもあり国際連合に加盟した。
- ② (2)韓国とは日韓基本条約によって国交が正常化した。北朝鮮とはまだ国交がない。
 (3)1972年の日中共同声明調印後の1978年には、日中平和友好条約も結ばれた。

書きトレ! 「第二次世界大戦以前に大国の植民地だった国々」または「第二次世界大戦後に植民地支配から解放された国々」と書いてあれば正解。

p.128

びたトレ1

- 3 4 ①高度経済成長 ②東京オリンピック
 ③公害 ④公害対策基本法 ⑤石油危機
 ⑥先進国首脳会議 ⑦貿易摩擦
 ⑧バブル経済 ⑨政府開発援助
 5 ⑩湯川秀樹 ⑪黒澤明 ⑫川端康成

p.129

びたトレ2

- 1 (1)東京オリンピック
 (2)高度経済成長
 (3)公害
 (4)イタイイタイ病
 (5)バブル経済
 (6)消費税
 2 (1)①黒澤明 ②川端康成 ③手塚治虫
 (2)三種の神器

書きトレ! (例) 日本とアメリカ合衆国との間で、貿易摩擦の問題が起こった。

考え方

- 1 (3)高度経済成長期、企業は利益を優先し環境を顧みなかったため公害が発生した。
 (4)四大公害病とは、水俣病、新潟水俣病、四日市ぜんそく、イタイイタイ病をいう。
 (6)1970年代後半から少子高齢化が進むと、年金などの社会保障費の財源として税率3%の消費税が導入された。
 2 (2)1950年代の三種の神器に加え1960年代になると、新三種の神器(カラーテレビ・クーラー・カー(自動車))が普及した。本来の三種の神器とは、天皇がしるしとして持つ鏡、剣、勾玉をいう。

書きトレ! 1980年代はアメリカの赤字が続いたことが読み取れる。ここでは「貿易摩擦の問題が起こった」ことが書いてあれば正解。

p.130~131

びたトレ3

- 1 (1)A日ソ共同宣言 B安保闘争 Cベトナム
 (2)①サンフランシスコ平和条約 ②日米安全保障条約(安保条約) ③(例)冷戦だったため、日本を独立させて、アメリカ中心の資本主義諸国の一員に加えたかったから。

- (3)55年体制
 (4)c 日韓基本条約 d 日中共同声明
 (5)う

- 2 (1)公害対策基本法
 (2)石油危機
 (3)①× ②× ③○ ④○ ⑤○ ⑥× ⑦○
 (4)バブル経済
 3 (1)工
 (2)イ
 (3)①政府開発援助
 ②アメリカ合衆国(アメリカ)
 (4)3%
 (5)ア

考え方

- 1 (2)③冷戦のさなかで日本を資本主義陣営に取りこむ必要があった。ここでは「冷戦だったため、日本を資本主義諸国の一員に加えたかった」ことが書いてあれば正解。
 (3)1955年、保守勢力の自由民主党が与党、革新勢力の日本社会党が野党という政治体制がスタートした。これを55年体制という。
 (5)日ソ共同宣言を結んだ後、ソ連の後押しで国際連盟に加盟したので正解。
 2 (3)①Xの時期は高度経済成長の時期である。「ジャパン・アズ・ナンバーワン」とは1980年代の好景気を表すので×。
 ②三種の神器とは、電気洗濯機・電気冷蔵庫・テレビなので×。
 ⑥アメリカとの貿易摩擦問題は1980年代半ば以降に起こったので×。
 3 (2)沖縄が復帰しても日米安全保障条約に従いアメリカ軍基地は沖縄に残された。
 (3)ODAとは政府開発援助のことで、供与額ではアメリカが最も多い。
 (4)1989年に導入された消費税率は3%で、その後、5%→8%→10%と引き上げられた。
 (5)昭和時代には「文化の大衆化」が進み、マスメディアが発達した。映画やテレビ・ラジオ、さらに週刊誌や小説・漫画・アニメーションなどが庶民に広く受け入れられた。

単元のココがポイント!

日本が独立してからの発展の様子をおさえよう!
 サンフランシスコ平和条約(独立を回復。同時に日米安全保障条約)→国際連合に加盟→高度経済成長(公害問題の発生)→韓国・中国と国交正常化→バブル経済

第3節 これからの日本と世界

p.132

びたトレ1

- 1 2 ①ベルリンの壁 ②マルタ会談 ③ドイツ
 ④ヨーロッパ連合 ⑤湾岸戦争
 ⑥同時多発テロ ⑦55年体制 ⑧バブル
 ⑨世界の工場
 3 ⑩非政府組織 ⑪情報通信技術 ⑫人工知能
 ⑬持続可能

p.133

びたトレ2

- 1 (1)Aイ Bエ Cア
 (2)マルタ会談
 (3)湾岸戦争
 (4)同時多発テロ
 2 (1)①× ②× ③○ ④×
 (2)持続可能な社会

書きトレ! (例) 国家の枠組みを越えて世界が一体化に向かう動き。

考え方

- 1 (2)マルタ会談での冷戦の終結の宣言に前後して、東ヨーロッパで社会主義政権が倒れ、資本主義が導入された。また、ソ連では多くの共和国が独立した。
 (4)冷戦が終結すると、宗教や民族の対立などからテロが多発し、現在も続いている。
 2 (1)①1993年に55年体制が終わった後、自民党は社会党や公明党と連立政権を続けた時期があるので×。
 ②バブル経済が崩壊すると長い不況が続いたので×。
 ④現在はODA(政府開発援助)とNGO(非政府組織)の両方で支援をしているので×。

書きトレ! 「国家の枠組みを越えて世界が一体化することが書いてあれば正解。」

p.134~135

びたトレ3

- 1 (1)ベルリンの壁
 (2)①ゴルバチョフ ②マルタ会談
 ③(例)冷戦の終結が宣言された。
 (3)①○ ②× ③× ④○
 2 (1)(例)1990年にバブル経済が崩壊すると、市街地の地価は急落していった。
 (2)55年体制
 (3)イ, エ
 3 (1)イ, ウ

- (2)中華人民共和国(中国)
 (3)朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

- 4 (1)地球温暖化
 (2)非政府組織
 (3)①人工知能 ②情報通信技術
 (4)(例)原子力発電は化石燃料を使わないので、地球温暖化の原因となる温室効果ガスをださないため。
 (5)①再生可能エネルギー
 ②(例)東日本大震災で原子力発電所の事故があったため。

考え方

- 1 (2)③「冷戦の終結」が書いてあれば正解。
 (3)②ソ連は解体し、15の共和国が独立した。そのうちの1つのロシア共和国が、その後ロシア連邦となったので×。
 ③冷戦終結後、東ヨーロッパでは社会主義政権が倒れ、資本主義を導入したので×。
 2 (1)「バブル経済が崩壊した1990年以降、地価が下落した」または「バブル経済が崩壊する1990年まで、地価が上昇した」と書いてあれば正解。
 (3)ア2000年代になるとかつての「総中流社会」が終わって、人々の生活の格差が拡大したので誤り。
 ウ2000年代になると長い不景気が終わったので誤り。
 3 (1)イギリスは1997年に香港を、ポルトガルは1999年にマカオを中国に返還した。
 4 (1)温室効果ガスによる地球規模の環境の変化とは、地球温暖化である。
 (4)原子力発電は石油などの化石燃料を使わないため、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出しない。ここでは「温室効果ガスをださない」ことが書いてあれば正解。
 (5)②東日本大震災で福島第一原子力発電所事故が起き、地域住民に大きな被害が出たため、現在は原子力発電の再整備が進められている。ここでは「東日本大震災で原子力発電所の事故があった」ことが書いてあれば正解。

単元のココがポイント!

これからの日本の役割を考えよう!

- ・ODA・NGOによる海外支援
- ・持続可能な社会の実現



定期テスト予想問題〈解答〉

p.138~152

p.138~139

第1回

出題傾向

*西暦や世紀, 元号などの年代の表し方は, これからの歴史学習の基礎となるので, 確実に理解しておこう。

*古代文明については, 地図で位置を確認し, 「共通点」と「各文明の特徴となる内容」を押さえておこう。

*飛鳥から平安時代までの政治と文化を, 人物と結び付けて確認しておこう。

- 1 (1) a 平安 b 江戸 c 中世 d 現代
 (2) ①○ ②× ③○ ④×
- 2 (1) a エジプト文明 b メソポタミア文明
 c インダス文明 d 中国文明
 (2) a ア b ウ c エ d イ
 (3) (例) 大河の流域に発達した。
- 3 (1) 三内丸山遺跡
 (2) イ
 (3) 漢書
 (4) 卑弥呼
- 4 (1) ① 聖徳太子(厩戸王) ② 平安京 ③ 遣唐使
 (2) (例) 家柄にとらわれず, 有能な人を役人にするため。
 (3) 大化の改新
 (4) ① 聖武天皇 ② (例) 仏教の力で国を守ろうとしたため。
 (5) (例) 自分の娘を天皇の后にして, 生まれた子どもを天皇にしたため。
 (6) ① B ② C ③ C ④ A

考え方

- 1 (2) ② 近世は, ほぼ1600年から1800年代までの, 世紀で表すと17世紀から19世紀となるので×。
 ④ 縄文・弥生・古墳は, 生活の特徴から名付けられた時代区分なので×。
- 2 (2) 甲骨文字は中国文明, くさび形文字はメソポタミア文明なので, 混同しないようにしよう。
 (3) 地図を見ると, 古代文明は大河流域におこっていることがわかる。ここでは「大河の流域」が書いてあれば正解。

- 3 (1) 三内丸山遺跡(青森県)は, 縄文時代の最大の遺跡で, 巨大な建物跡や遠い地域との交易の痕跡などが残されている。
 (2) ③ 弥生時代は, ムラどうしの争いの中からクニ(国)が生まれ, 紀元前1世紀ごろには倭(日本)は100ほどのクニに分かれていたと『漢書』に記録されている。
 (4) 『魏志』は3世紀の中国の歴史書で, 「倭人伝」の章には邪馬台国の卑弥呼のことが書かれている。
- 4 (2) (2) ここでは「家柄にとらわれず, 有能な人を役人にする」ことが書いてあれば正解。
 (4) ② 聖武天皇と妻の光明皇后は, 仏教の力で国を守ろうとした。ここでは「仏教の力で国を守る」ことが書いてあれば正解。
 (5) 天皇の祖父は絶大な力を持つことができた。ここでは「娘を天皇の后にする」「生まれた子を天皇にする」ことが書いてあれば正解。

p.140~141

第2回

出題傾向

* 武士が出現して力を強めていき, 鎌倉幕府が開かれるまでの流れを押さえよう。また, 鎌倉幕府が滅亡した理由は必ず書けるようにしておこう。
 * 応仁の乱以降, 室町幕府の力が弱まり戦国大名が台頭していった様子を確認しよう。
 * 鎌倉・室町時代の産業の発展の様子, 村や都市の自治のしくみ, 鎌倉時代におこった仏教はよく出題されるので, 押さえておこう。

- 1 (1) ① 保元の乱 ② 院政 ③ 源頼朝
 ④ 御成敗式目(貞永式目) ⑤ 後醍醐天皇
 ⑥ 足利尊氏
 (2) 承久の乱
 (3) イ (4) エ→イ→ア→ウ
 (5) (例) 倭寇と区別するため, 正式な貿易船には明から勘合を与えられたため。
 (6) A エ B イ C ア
- 2 (1) 浄土宗
 (2) 金剛力士像
 (3) 定期市 (4) 馬借
 (5) 中国(宋や明)

- 3 (1)ア
 (2)①分国法 ②戦国大名 ③応仁の乱
 (3)A正長の土一揆 B山城の国一揆
 (4)寄合

考え方

- 1 (2)3六波羅探題とは朝廷の監視や西国の武士の統制をする所で、承久の乱で幕府から政権を奪おうとした朝廷を幕府の支配下に置くために設けられた。
- (4)元のフビライは日本に服属を求めたが、執権北条時宗が拒否すると、二度にわたり大軍で攻めてきた。暴風雨などで元軍は退却したが、戦いに協力した御家人に与える領地がなかったため、幕府は徳政令を出したが効果はなく、御家人は幕府に対して不満を持つようになった。
- (5)倭寇とは、14世紀半ばから東シナ海を中心に活動していた海賊である。ここでは「倭寇の船と正式な貿易船とを区別するため、明から勘合とよばれる通行証明書が与えられた」ことが書いてあれば正解。
- (6)Aは武士が誕生して成長する時期、Bは鎌倉幕府が開かれてから滅びるまで、Cは南北朝の内乱と同時に室町幕府が発展していった時期である。
- 2 (1)鎌倉時代には浄土宗の他にも、浄土真宗(一向宗)、禅宗(臨済宗・曹洞宗)、日蓮宗、時宗が開かれた。
- (2)金剛力士像は武士の気風に合った、力強さが特徴的である。
- (3)定期市は、鎌倉時代の月3回から、室町時代には6回に増えた。市では米などの食料や布や履き物などが売られていた。
- (4)室町時代になると物流量が増え、都市では馬借や車借などの運送業者が活躍した。
- (5)10世紀まで国内で貨幣が造られていたが、その後の600年間は中国(宋や明)から輸入された貨幣が流通していた。その後、豊臣秀吉が貨幣を造るようになり、以後は国内の貨幣が流通していった。
- 3 (1)アとイの違いは将軍の補佐役が「管領」か「執権」かである。管領は室町幕府で置かれた役職で、有力な守護大名が就いた。鎌倉幕府では源頼朝の死後、実権は妻の北条政子とその父の時政が握り、後に時政は執権となった。以後、北条氏が代々執権に就いて幕府政治を行った。これを執権政治という。

- (2)応仁の乱以降、室町幕府の力が弱まり、下剋上の風潮が広がり、戦国大名が出現した。資料Ⅱは東海地方の三か国を治めた今川氏が定めた分国法の一部である。戦国大名は分国法という領国内で通用する法を定めて領国を支配した。
- (3)Aは近江国(滋賀県)の馬借が中心になって、幕府に徳政令による借金の帳消しを求めて起こした正長の土一揆、Bは山城国(京都府)南部で起きた山城の国一揆で、8年間にわたって自治を行った。
- (4)惣(惣村)では寄合を開いて、独自に村のおきてを作るなど、自治が進んだ。

p.142~143

第3回

出題傾向

- * 日本に鉄砲やキリスト教が伝わった背景に、ヨーロッパではどのようなことが起こっていたのかを確認しよう。
- * 江戸幕府の大名支配の様子と、改革の歴史はよく出題されるので、必ず押さえておこう。
- * 元禄文化と化政文化の主な人物と業績を覚えておこう。

- 1 (1)Aコロンブス Bバスコ=ダ=ガマ
Cマゼラン
 (2)Xスペイン Yポルトガル
 (3)aエ bウ
 (4)十字軍
 (5)ルネサンス
 (6)宗教改革
- 2 (1)(例)外様大名は江戸などの重要な都市から遠くに配置された。
 (2)b刀狩 c太閤検地
 (3)安土城
 (4)楽市・楽座
 (5)A徳川家康 B豊臣秀吉 C織田信長
- 3 (1)島原・天草一揆
 (2)①C ②D ③B ④C ⑤E
 (3)(例)大きな飢きんが起ると、百姓一揆や打ちこわしの件数が増える。
 (4)①Y ②X ③X ④Y

- ① (3) 地図中の a はアステカ王国があった場所で、スペインによって滅ぼされた。b はスペインによって滅ぼされたインカ帝国のあった場所である。
- (4) 11世紀末、教皇のよびかけでキリスト教の聖地エルサレムをイスラム勢力から奪い返す十字軍が編成された。13世紀末までに7回の遠征があったが、最終的に失敗した。
- (5) イタリアで始まったルネサンス(文芸復興)は、16世紀に最盛期を迎えた。
- (6) 16世紀、ヨーロッパで絶大な力を持っていたカトリック教会を批判して、新しい考えのキリスト教を広めたことを宗教改革という。
- ② (1) 外様大名は石高も大きく、幕府は敵になることを恐れた。ここでは「外様大名は江戸などの重要な都市から遠くに配置された」ことが書いてあれば正解。
- (2) 戦国大名が領国で行った検地と異なり、秀吉は全国で同じ物差しや升を使って検地を行った。秀吉のことを太閤とよぶため、太閤検地という。
- ③ (1) 1637年に島原(長崎県)と天草(熊本県)で起きたのは、島原・天草一揆である。
- (2) 徳川綱吉は文治政治、徳川吉宗は享保の改革で上米の制、公事方御定書を定めた。田沼意次は株仲間を認める政策を行った。
- (3) 図で百姓一揆と打ちこわしの件数と飢きんの時期を比較して考える。ここでは「大きな飢きんが起ると、百姓一揆や打ちこわしの件数が増える」ことが書いてあれば正解。
- (4) 図中の X は元禄文化、Y は化政文化が栄えた時期である。

出題傾向

* 日本が江戸時代にあたる時期、ヨーロッパで行われた市民革命や産業革命の内容を確認しよう。特に市民革命と宣言は結び付けておこう。

* 開国してから江戸幕府が滅ぶまでに、関係する人物を中心に流れを理解しておこう。

- ① (1) ①インド ②ナポレオン
 (2) ①b ②e ③d (3)自由
 (4) ①資本主義 ②社会主義 ③マルクス

- ② (1) ①異国船打払令 ②アヘン ③南京
 (2) 三角貿易 (3)イ
- ③ (1) ①ペリー ②日米和親 ③戊辰戦争
 (2) (例) 欧米と結んだ条約では、日本に関税自主権がなかったから。
 (3) 桜田門外の変
 (4) ①大政奉還 ②徳川慶喜
 (5) イ→ア→ウ
 (6) ①薩長同盟 ②坂本龍馬

考え方

- ① (2) 「権利の章典」は名誉革命で出され、イギリスの立憲君主制と議会政治が確立した。「アメリカ独立宣言」はアメリカ独立戦争の際に出され、その後、アメリカ合衆国が誕生した。「人権宣言」はフランス革命で出され、王政が廃止された。
- (4) 18世紀の終わりに、イギリスで蒸気機関が普及すると産業革命が起こった。これにより資本家が労働者を雇って利益を目指す資本主義が成立した。
- ② (1) (3) 江戸幕府は1825年に異国船打払令を出したが、アヘン戦争で大国の清がイギリスに負けると、武力ではかなわないと考え、異国船打払令を緩めた。
- (2) 三角貿易によって、イギリスはインドに綿織物売り、中国から茶や絹を輸入したが、自国が支払った銀を回収できるしくみをつくった。一方、イギリスはインドにアヘンを清に輸出させた。アヘン中毒患者の増加と代金となる銀の不足に苦しむ清は、アヘンの売買を禁止したが、イギリスは自由貿易を行うことを口実にアヘン戦争を起こした。
- ③ (2) 幕府はアメリカと日米修好通商条約を結ぶと、他のヨーロッパ諸国とも同様の通商条約を結んだ。ここでは「日本に関税自主権がなかった」ことが書いてあれば正解。
- (5) (6) 開国後、欧米との貿易が始まると人々の生活は苦しくなり、尊王攘夷の考えがますます広まっていった。しかし、力のあった長州藩と薩摩藩が外国から攻撃を受けると、外国を追い払う攘夷ではなく、幕府を倒して新しい政府を作る方向へと方針転換した。

出題傾向

* 明治政府が行った改革は重要。特に富国強兵の政策内容はよく出題されるので、必ず復習しておこう。

* 自由民権運動から大日本帝国憲法が公布されるまでの流れを押さえ、その後の日清・日露戦争の経過と講和条約について押さえておこう。

- 1 (1) 版籍奉還 (2) 廃藩置県
 (3) ①富岡製糸場 ②地券
 ③(例) 政府に安定した収入が入るため。
 ④徴兵令 ⑤学制
- 2 (1) 自由民権運動 (2) 西南戦争
 (3) ①大日本帝国憲法 ②天皇 ③(例) 法律の範囲内で認められた。
 (4) A板垣退助 B西郷隆盛 C伊藤博文
- 3 (1) ①陸奥宗光 ②下関 ③ポーツマス
 ④小村寿太郎
 (2) 領事裁判権
 (3) ①ロシア ②遼東半島 ③八幡製鉄所
 (4) ①ウ ②(例) イギリスと結んだ日英同盟が後ろ盾となったから。
 (5) 韓国併合
 (6) 関税自主権
 (7) 孫文

考え方

- 1 (3) ①写真 I は官営の富岡製糸場である。外国人技術者を招いて造られた工場、近代的な設備が備えられていた。
 ②③写真 II は地券である。政府は地租改正を行い、それまでの年貢に代えて地租を現金で納めさせた。これによって、政府は不作の年でも安定した収入が得られるようになった。③は「安定した収入が入る」ことが書いてあれば正解。
- 2 (2) 西郷隆盛のもとに政府に不満を持つ士族ら約 4 万人が集まり、1877年に西南戦争を起こしたが、徴兵令で集められた政府の最新の軍によって抑えられた。

(3) ②大日本帝国憲法では天皇に主権があり、さまざまな権限を持った。

③第29条を読むと「法律ノ範囲内ニ於テ」とあるので、「法律の範囲内で認められた」ことが書いてあれば正解。

- 3 (2) (6) 江戸時代に結んだ不平等条約の改正は、1894年の領事裁判権の廃止と、1911年の関税自主権の回復によって達成した。
 (4) ②ここでは「イギリスと結んだ日英同盟が後ろ盾となった」ことが書いてあれば正解。

出題傾向

* 第一次世界大戦での日本の動きと、国際関係を押さえよう。

* 満州事変から太平洋戦争までの日本の動きと、国内の様子を理解しておこう。

- 1 (1) ア
 (2) Aロシア Bドイツ Cイタリア
 (3) Dエ Eイ Fア Gウ
 (4) ベルサイユ条約
 (5) ①エ ②ア
- 2 (1) 米騒動
 (2) ①(例) 民衆の考えを政治に反映させるための運動。 ②イ、ウ ③吉野作造
 (3) 政党内閣
 (4) ①25歳以上の男性 ②治安維持法
 (5) 大正デモクラシー
- 3 (1) ①ウ ②ア ③イ ④オ
 (2) ポツダム宣言
 (3) 勤労動員
 (4) (例) 国際連盟を脱退した。
 (5) 五・一五事件
 (6) ア
 (7) 大政翼賛会
 (8) A太平洋戦争(アジア・太平洋戦争)
 B満州事変 C日中戦争
 (9) B → C → A

- 1 (1)(2)(3)日英同盟を結んでいたため、イギリスと連合国側として参加しているアは第一次世界大戦。日本とドイツ・イタリアで日独伊三国同盟を結んでいるのが第二次世界大戦時の国際関係である。
- (2)ウの五か年計画とは、社会主義国のソ連が行った政策である。
- 2 (2)①ここでは「民衆の考えを政治に反映させる」ことが書いてあれば正解。
- (3)原敬は、多くの大臣を立憲政友会の党員から任命し、本格的な政党内閣を作った
- (4)1925年の選挙法改正で、25歳以上の男性に選挙権が与えられたが、女性は1945年まで与えられなかった。
- 3 (1)柳条湖の鉄道爆破事件は満州事変、盧溝橋事件は日中戦争の引き金となった。混同しないようにしよう。
- (4)国際連盟が満州国を認めなかったため、日本は脱退し、孤立していった。
- (5)犬養毅首相は議会政治を守るために、軍の行動をある程度容認したが、中国との対話を目指していたため軍部からの反発があったことも、五・一五事件の背景の一つである。
- (7)大政翼賛会が結成されたことで、各政党は解党した。その後、太平洋戦争が終わるまで政党による政治活動は行われなかった。

出題傾向

*戦後の民主化改革の内容はよく出題されるので、復習しておこう。

*冷戦が世界に与えた影響、高度経済成長の時期から現在までの、国内の様子を押さえておこう。

- 1 (1)①GHQ ②マッカーサー
(2)エ
(3)①オ ②20歳以上の男女
(4)①財閥解体
②(例)自作農の割合が増えた。
③農地改革
(5)①イ ②ア ③キ ④ク ⑤ウ ⑥カ
- 2 (1)イ, エ
(2)アイ Bウ (3)A
(4)冷戦 (5)ベルリンの壁

- 3 (1)ウ
(2)高度経済成長
(3)石油危機
(4)バブル経済 (5)イ
- 4 (1)B
(2)NGO
(3)地球温暖化
(4)①(例)東日本大震災で原子力発電所の事故があったため。
②再生可能エネルギー
(5)持続可能な社会

考え方

- 1 (3)①②政治の民主化改革では、選挙法が改正され、20歳以上の男女に選挙権が与えられた。これにより、国民の約半分が選挙権を持つこととなったので、①はグラフのオが正解となる。
- (4)②資料から自作農の割合は戦時中(1941年)の27.5%から戦後(1949年)の55.0%へと増加している。ここでは「自作農の割合が増えた」ことが書いてあれば正解。
- ③自作地と自作農の増加は、政府が地主から買い上げた土地を小作人に売り渡す農地改革の結果である。
- 2 (1)★の国々はアメリカ、イギリス、フランス、ソ連、中国(国民政府)で、イ第二次世界大戦の戦勝国であり、工国際連合では安全保障理事会の常任理事国となった。
- (2)(3)(4)国際連合の設立後、アメリカを中心とする資本主義諸国とソ連を中心とする社会主義諸国が冷戦を始め、日本はアメリカの方針で資本主義諸国に組み入れられた。
- 3 (1)1950年に朝鮮戦争が始まると、日本はアメリカ軍の軍事物資を生産して経済が成長した。
- (3)1973年の石油危機で経済成長率は急激に下降した。
- (5)1989年に初めて税率3%の消費税が導入され、その後の経済成長率は低調だった。
- 4 (1)グラフ中のAはアメリカ、Cはイギリスである。日本は1990年代は10年連続で世界最大の援助国だった。
- (4)①東日本大震災で福島第一原子力発電所事故が起き、地域住民に大きな被害が出た。ここでは「東日本大震災で原子力発電所の事故があった」ことが書いてあれば正解。